

令和元年度内閣府委託調査

令和元年度家事等の仕事のバランスに  
関する調査報告書  
概要版

令和2年3月

株式会社リベルタス・コンサルティング



# 目次

第1章 調査概要.....	1
1. 調査目的.....	1
2. 検討委員会.....	1
3. 調査方法・手順.....	1
(1) モニター調査目的.....	1
(2) モニター調査概要.....	1
(3) モニター調査方法詳細.....	2
(4) 回収結果.....	2
第2章 調査結果.....	3
1. 家族類型ごとに見た現状分析.....	3
(1) 家族類型ごとに見た家事等時間（家事・育児・介護時間）と仕事等時間.....	3
(2) 家事・家庭マネジメントの状況.....	6
2. 仕事等時間の長さや家事等への参画の関係～ともにフルタイム就業の夫婦で比較.....	7
3. 小学校3年生以下の子どもがいる夫婦.....	9
(1) 家事・育児内容.....	9
(2) 妻の就業状況による違い.....	14
(4) 子供の成長による育児負担等の変化.....	21
4. 介護をしている人・夫婦.....	22
5. 外部サービスの利用.....	23
6. よりよいバランスの考察.....	24
(1) 生活時間配分の希望.....	24
(2) 「育児時間」と満足度等との関係.....	33
(3) 「介護時間」と満足度等との関係.....	39



# 第1章 調査概要

## 1. 調査目的

2018(平成 30)年秋に開催されたジェンダー統計グローバルフォーラムでは無償労働と生活時間に関するジェンダー平等の測定が主要テーマの一つとして取り上げられ、2017年に発表されたOECDのジェンダー白書においても、各国が挙げる最重要問題として「無償労働の不平等な分担」があると指摘されている。

我が国では、諸外国に比して家事等(家事・育児・介護、以下同じ)の負担と責任が女性に偏っており、そのことが女性の仕事面での活躍を阻害する要因の一つであると指摘がなされている。しかしながら、男女の家事関連時間量の比較や家事労働の経済価値、固定的性別役割分担意識といった単発的な分析はあるものの、それらの影響(効果)について本格的な分析がなされているとはいえない。

本調査は、家事等の量と質に着目して、世帯類型ごとに家事等と仕事のバランスや生活満足度等との関係を明らかにする。

## 2. 検討委員会

本調査の実施にあたり、以下の3名の有識者からなる検討委員会を設置し、開催した。

氏名	所属
<主査> 筒井 淳也	立命館大学産業社会学部教授
鈴木 富美子	東京大学社会科学研究所准教授
永井 暁子	日本女子大学人間社会学部准教授 (家族・家計経済研究センター長)

## 3. 調査方法・手順

### (1) モニター調査目的

インターネット・モニターによる個人の意識調査(以下、モニター調査という)を行い、個人の生活実態、夫婦の回答傾向の違い等を分析することを目的とした。

### (2) モニター調査概要

調査名称	暮らしに関する調査
調査方法	インターネットモニターに対するアンケート調査 (株式会社クロス・マーケティングの登録モニターを対象とする)
調査対象	国内在住のインターネットモニター(20歳以上70歳未満)
回収数	8,151件
調査期間	令和元年12月23日(月)～26日(木)
調査手順	「夫婦のみ世帯」「夫婦と子ども世帯」「3世代世帯」においては「回答モニターの配偶者にも回答を依頼した(但し、世帯情報に関する質問は質問対象外とした)」
調査内容	大きく分けて①世帯や個人の属性情報、②家事等の生活時間とその満足度、③家事等の負担割合、④幸福度・ディストレスの4項目

### (3) モニター調査方法詳細

平成 27 年国勢調査における世帯類型別人口に基づき、以下のとおり割付を行った。但し、特に協力率が低いと考えられる「ひとり親+子」世帯については、割付を一定数下回る場合も許容することとした。

左：割付の割合、右：基準割付数

	夫婦のみ の世帯	夫婦と子 供から成 る世帯	ひとり親 世帯	3世代	単独世帯
20～29	1.0%	6.6%	1.6%	2.1%	4.1%
30～39	2.3%	11.1%	1.6%	2.0%	3.1%
40～49	2.4%	13.0%	2.5%	2.5%	3.1%
50～59	3.7%	7.8%	2.1%	2.6%	2.8%
60歳以上	8.7%	5.8%	1.5%	2.4%	3.6%

	夫婦のみ の世帯	夫婦と子 供から成 る世帯	ひとり親 世帯	3世代	単独世帯
20～29	84	528	131	166	332
30～39	181	887	125	160	247
40～49	189	1,039	203	202	248
50～59	297	628	167	207	223
60歳以上	694	461	124	195	286
合計	1,444	3,542	750	929	1,335

### (4) 回収結果

アンケートの回収結果は以下のとおりである。

回収結果

	単独世帯	夫婦のみ世帯	夫婦+子供世帯	ひとり親+子供世帯	夫婦+子供+親世帯	その他世帯
全年齢	1336	1445	3516	683	671	500
20～29歳	332	84	501	81	93	100
30～39歳	247	181	887	125	135	100
40～49歳	248	189	1039	203	165	100
50～59歳	223	297	628	150	164	100
60歳以上	286	694	461	124	114	100

※その他世帯：回答者本人+親世帯、ひとり親+親世帯等

## 第2章 調査結果

### 1. 家族類型ごとに見た現状分析

#### (1) 家族類型ごとに見た家事等時間（家事・育児・介護時間）と仕事等時間

##### ① 有業者の「仕事のある日」＜図表1参照＞

##### （女性の特徴）

- ・ 「単独世帯」は1時間10分、「夫婦のみ世帯」は1時間59分、「夫婦+子供世帯（就学前）」は2時間11分と大きく異なっている。

##### （男性の特徴）

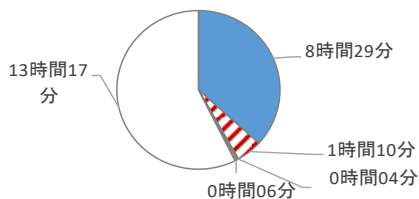
- ・ 「家事時間」は、「単独世帯」でも「夫婦のみ世帯」でも「夫婦+子供世帯（就学前）」でも、女性の場合ほど変わらない傾向があり、おおむね45分～1時間程度である。

図表1<sup>1</sup> 家族類型（男女別）ごとの1日当たりの家事等時間と仕事等時間＜有業者：仕事のある日＞

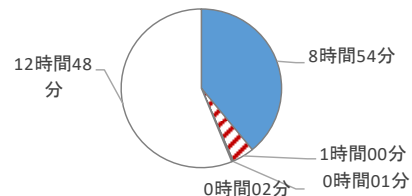
■ 仕事等の時間(学業、通勤時間含む)   ■ 家事時間   ■ 育児時間   ■ 介護時間   □ それ以外

#### ＜単独世帯＞

女性 n=417<sup>2</sup>

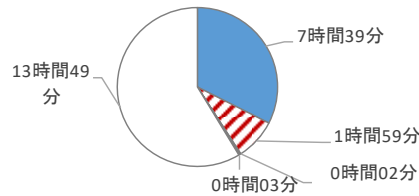


男性 n=560

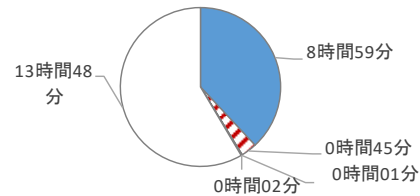


#### ＜夫婦のみ世帯＞

女性 n=730

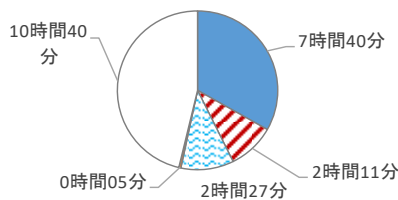


男性 n=1,051

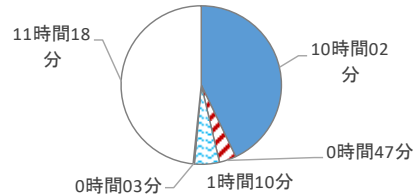


#### ＜夫婦+子供（就学前）世帯＞

女性 n=716

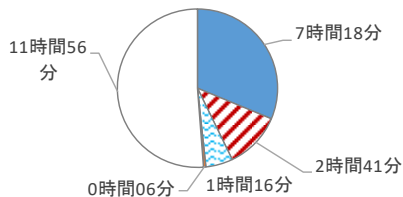


男性 n=1,202

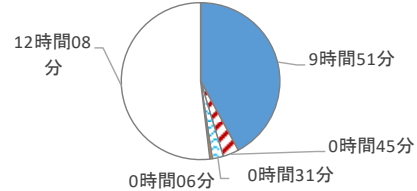


#### ＜夫婦+子供（小学生）世帯＞

女性 n=405



男性 n=576



<sup>1</sup> 図表番号は、報告書と同じ番号を付番している。そのため、本報告書概要版では図表番号が連続しない場合がある。

<sup>2</sup> 回答者共通に該当がある睡眠時間の回答者数をn数としている。

② 有業者の「仕事がない日」〈図表 2 参照〉

ア. 家事時間

(男女の比較)

- ・ 「仕事のある日」と同様に、女性の場合は家族類型により「家事時間」が大きく異なり、男性の場合は女性ほど相違がない。家族類型別にみると、「夫婦+子供世帯」が特に長い。また、女性の方が家事時間は長い、男女差は「仕事のある日」より縮まる傾向にある。

イ. 「夫婦+子供世帯」の育児時間

(男女の比較)

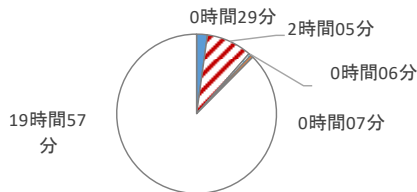
- ・ 子供がいる世帯（夫婦+子供世帯）においては、女性は男性の 1.2～1.3 倍程度になっている。「仕事のある日」と比較すると、男女差は縮まる傾向にある。
- ・ 「夫婦+子供（小学生）世帯」は、「仕事のある日」と比較すると、女性は 3 時間 18 分、男性は 2 時間 56 分育児時間が長くなる。

図表 2 家族類型（男女別）ごとの 1 日当たりの家事等時間と仕事等時間〈有業者：仕事のない日〉

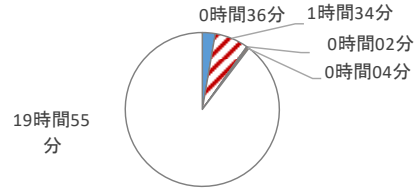
■ 仕事等の時間(学業、通勤時間含む) ■ 家事時間 ■ 育児時間 ■ 介護時間 □ それ以外

〈単独世帯〉

女性 n=416

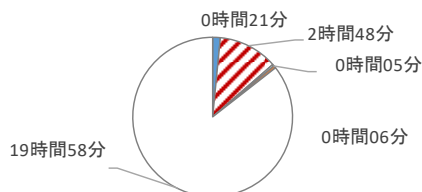


男性 n=557

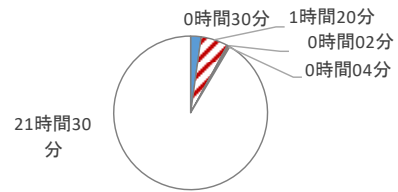


〈夫婦のみ世帯〉

女性 n=728

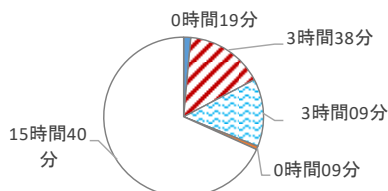


男性 n=1,050

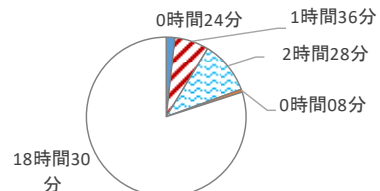


〈夫婦+子供（就学前）世帯〉

女性 n=713

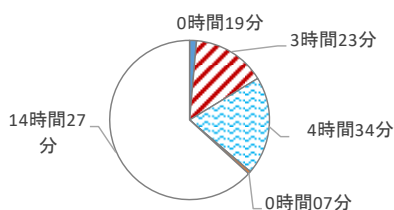


男性 n=1,194

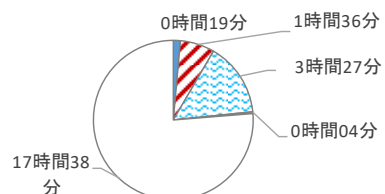


〈夫婦+子供（小学生）世帯〉

女性 n=404



男性 n=573





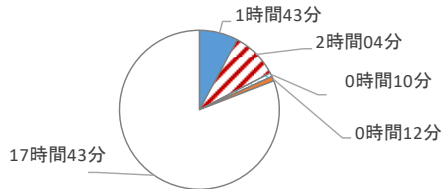
③ 無業者の「普段の日」について<図表 3 参照>

- ・ 「夫婦+子供世帯」の女性について、無業者の「普段の日」を有業者の「仕事のない日」と比較すると、「家事時間」が40分～1時間40分程度長く、「育児時間」も子供が就学前及び小学生の場合は2時間程度長い。

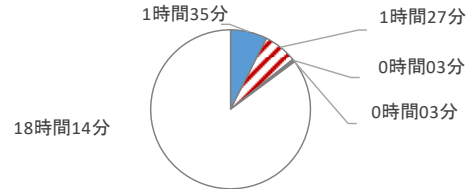
図表 3 家族類型（男女別）ごとの1日当たりの家事等時間と仕事等時間<無業者：普段の日>

■ 仕事等の時間(学業、通勤時間含む) ■ 家事時間 ■ 育児時間 ■ 介護時間 □ それ以外

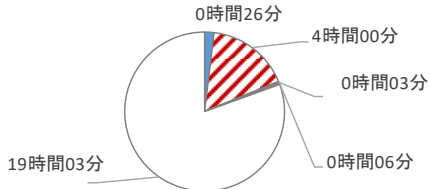
<単独世帯>  
女性 n=146



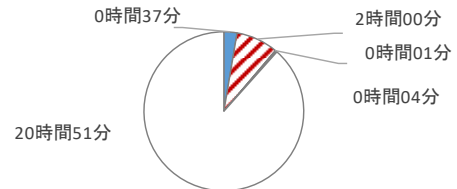
男性 n=211



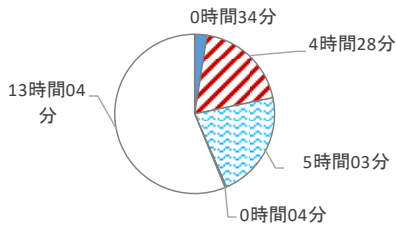
<夫婦のみ世帯>  
女性 n=712



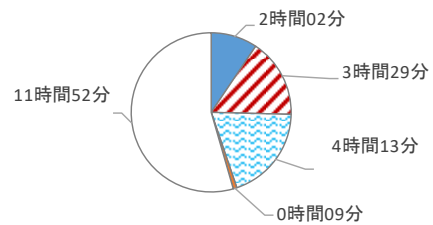
男性 n=392



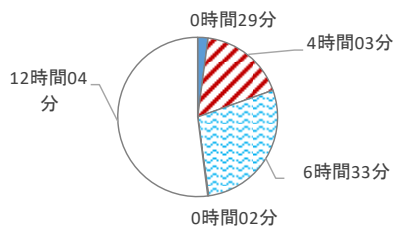
<夫婦+子供(就学前)世帯>  
女性 n=699



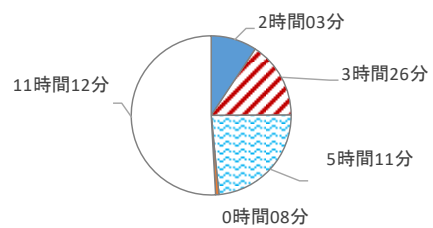
男性 n=214



<夫婦+子供(小学生)世帯>  
女性 n=217



男性 n=47



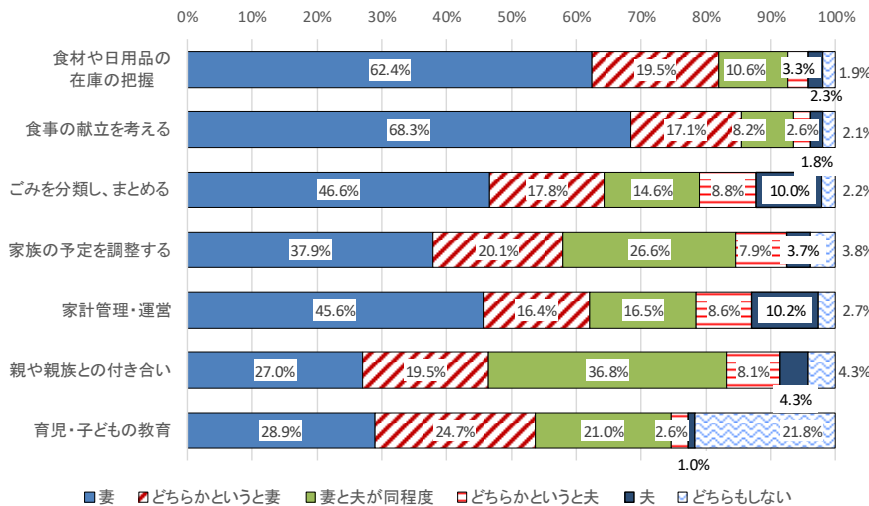
## (2) 家事・家庭マネジメントの状況

### <図表 8 参照>

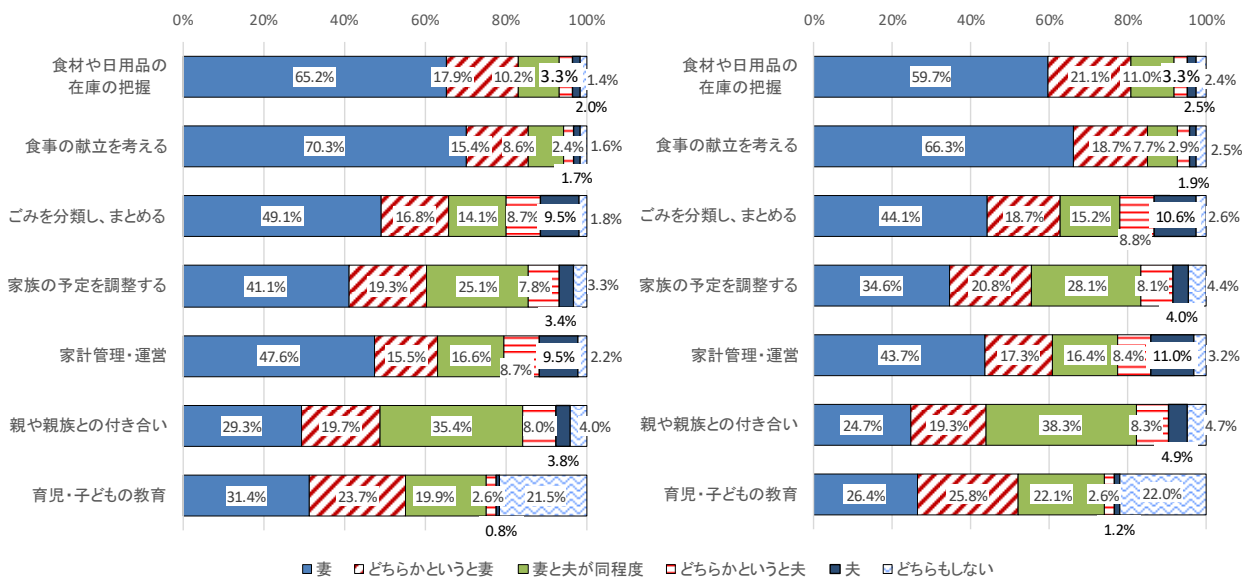
- ・ いずれの項目も、「妻」「どちらかという妻」の合計は、おおむね 5 割以上である。特に「食材や日用品の在庫の把握」「食事の献立を考える」は、「妻」とする回答が 6 割を超え、「どちらかという妻」という回答もあわせると 8 割を超える。
- ・ 「妻と夫が同程度」とする回答が多いのは、「親や親族との付き合い」(36.8%)「家族の予定を調整する」(26.6%) である。
- ・ 「夫」「どちらかという夫」とする回答が他の項目に比べて多いのは、「家計管理・運営」(10.2%+8.6%)「ごみを分類し、まとめる」(10.0%+8.8%) である。

図表 8 家事・家庭マネジメントの分担 (夫婦回答計、妻回答・夫回答<sup>3)</sup>)

### <夫婦合算 n=10,972>



### <妻回答 (左) n=5,486、夫回答 (右) n=5,486>



<sup>3</sup> 「親や親族との付き合い」は、妻側・夫側の親・親族かは区別していない。

## 2. 仕事等時間の長さや家事等への参画の関係～ともにフルタイム就業の夫婦で比較

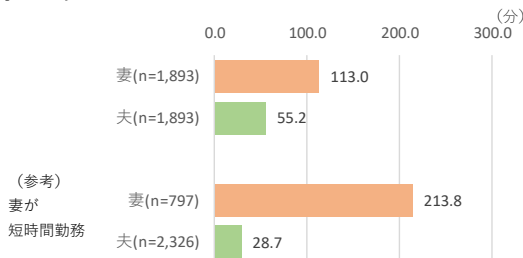
### ① フルタイム就業夫婦の特徴<図表 12 参照>

- 夫婦ともにフルタイム就業であっても、仕事のある日の家事時間は、妻は夫の 2.0 倍程度であり、仕事のない日でも 1.8 倍程度である。ただし、妻がフルタイム以外の夫婦より、仕事のある日も仕事のない日も夫婦間の差は小さい。
- 育児時間については、家事時間と比較すると夫婦間の差は縮小し、仕事のない日の育児時間の夫婦間の差は 40 分程度となる。一方、妻がフルタイム以外の夫婦は、仕事のない日の育児時間についても家事時間同様に夫婦間の差は大きく、妻は夫の 3.1 倍程度である。

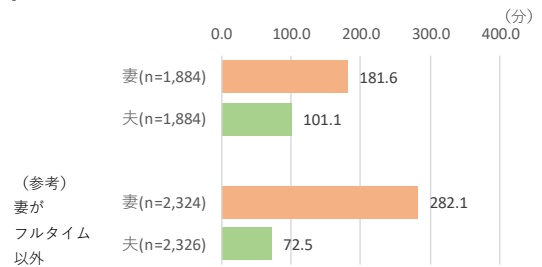
図表 12 フルタイム就業をしている夫婦の家事・育児時間・分担割合（夫婦別）<sup>4</sup>

#### 【家事時間】

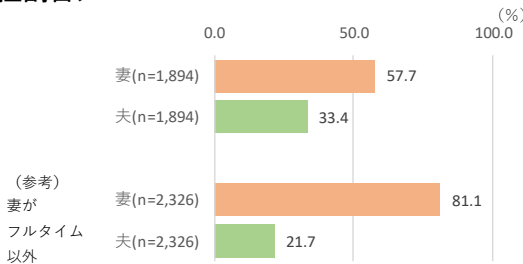
##### <仕事がある日>



##### <仕事がない日>

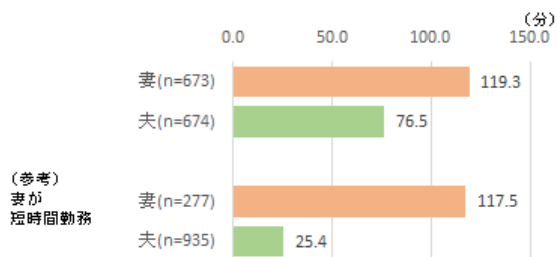


##### <分担割合>

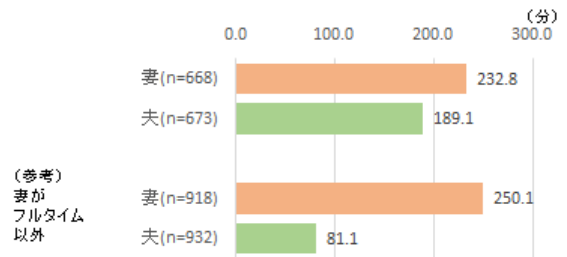


#### 【育児時間】 ※子供のいる世帯のみ

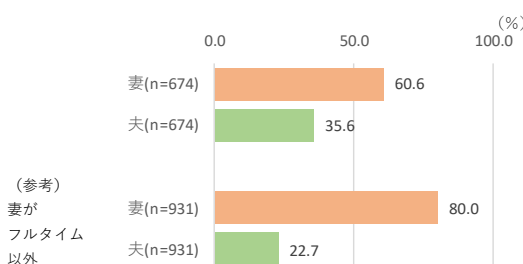
##### <仕事がある日>



##### <仕事がない日>



##### <分担割合>



<sup>4</sup> ここでの「フルタイム以外」とは、「短時間勤務」、「仕事をしていない（家事）」「仕事をしていない（通学）」「仕事をしていない（その他）」と回答した者を指す。

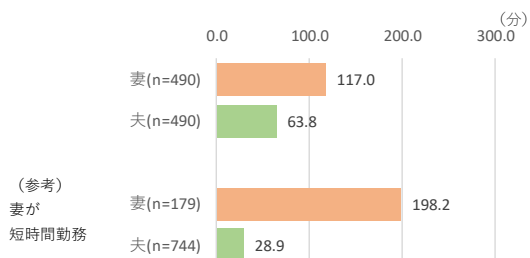
## ② フルタイム就業夫婦のうち、6歳未満の子を持つ夫婦の特徴<図表 14 参照>

- ・ 6歳未満の子を持つ世帯の家事時間については、フルタイム就業夫婦全体よりも、家事時間が増加し夫婦間の差はわずかに縮小する。

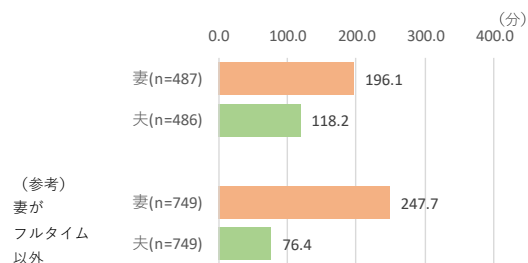
図表 14 うち6歳未満の子を持つ夫婦の家事・育児時間・分担割合（夫婦別）

### 【家事時間】

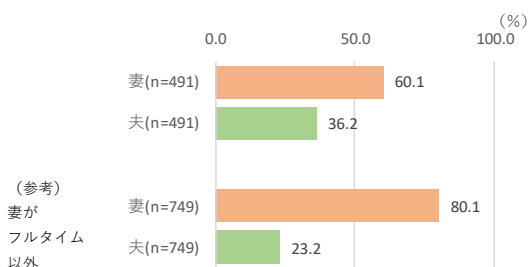
#### <仕事のある日>



#### <仕事のない日>

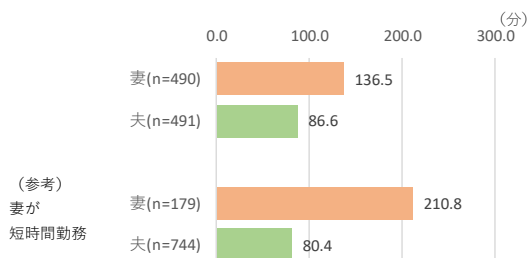


#### <分担割合>

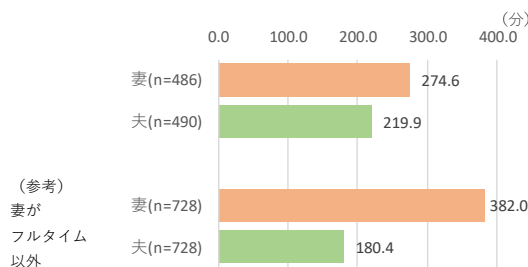


### 【育児時間】

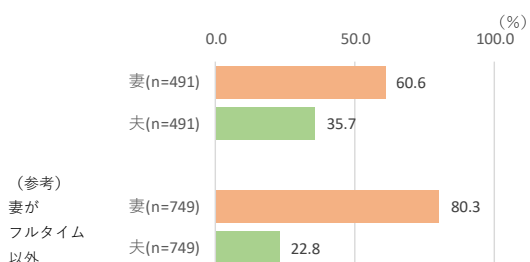
#### <仕事のある日>



#### <仕事のない日>



#### <分担割合>



### 3. 小学校3年生以下の子どもがいる夫婦

#### (1) 家事・育児内容

##### ア. 子の年齢に関わらず共通する点<

#### 図表 15～図表 19 参照＞

- ・ 家事・育児の分担割合（回答者平均）は、妻は7割程度と回答し、夫は3割程度（末子が0～2歳児の場合は家事が37.0%、育児が36.4%でやや高い）と回答している。
- ・ 家事については、「洗濯」「食事の準備」「食後の片付け」の実施が妻に集中し、これらは夫の「まったくしない」の回答割合も高い項目となっている。
- ・ 育児については、日常的な世話は妻が担い、夫は週に1～2回又は月に1～2回など、限られた頻度で関わっている。
- ・ 育児について、夫の「まったくしない」の回答割合が特に高いのは、就学前の「育児に関する予定の管理」「育児に関する情報収集」「保護者会活動」、小学1～3年生の「保護者会やPTAの活動・個人面談」である。

#### イ. 子の年齢により異なる点＜

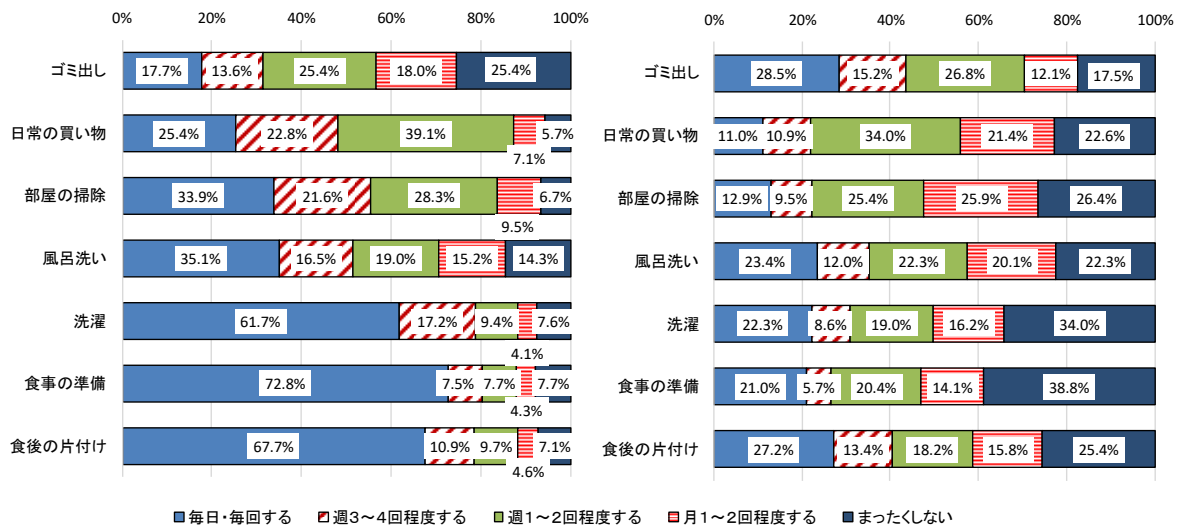
**図表 15～図表 19 参照＞**

- ・ 夫は子の年齢が低いほど育児に関わる傾向がある。
- ・ 日常的な世話の実施頻度は、子の年齢が高いほど少なくなる傾向にある。しかしながら、妻のみならず夫も実施頻度が減っているため、妻と夫の実施状況に差がある状況は継続している。また、子の年齢が高くなると必要になる「日々の登園・登校の持ち物の準備・確認」、「宿題や勉強の手助け」「保護者会や PTA の活動・個人面談」については、全くしない夫の割合が日常的な世話以上に高いため、妻の育児負担が子の成長により軽くなるとは必ずしもいえない。

図表 15 0～2歳児がいる夫婦の家事実施頻度（夫婦別）（左：妻、右：夫）

妻：n=990

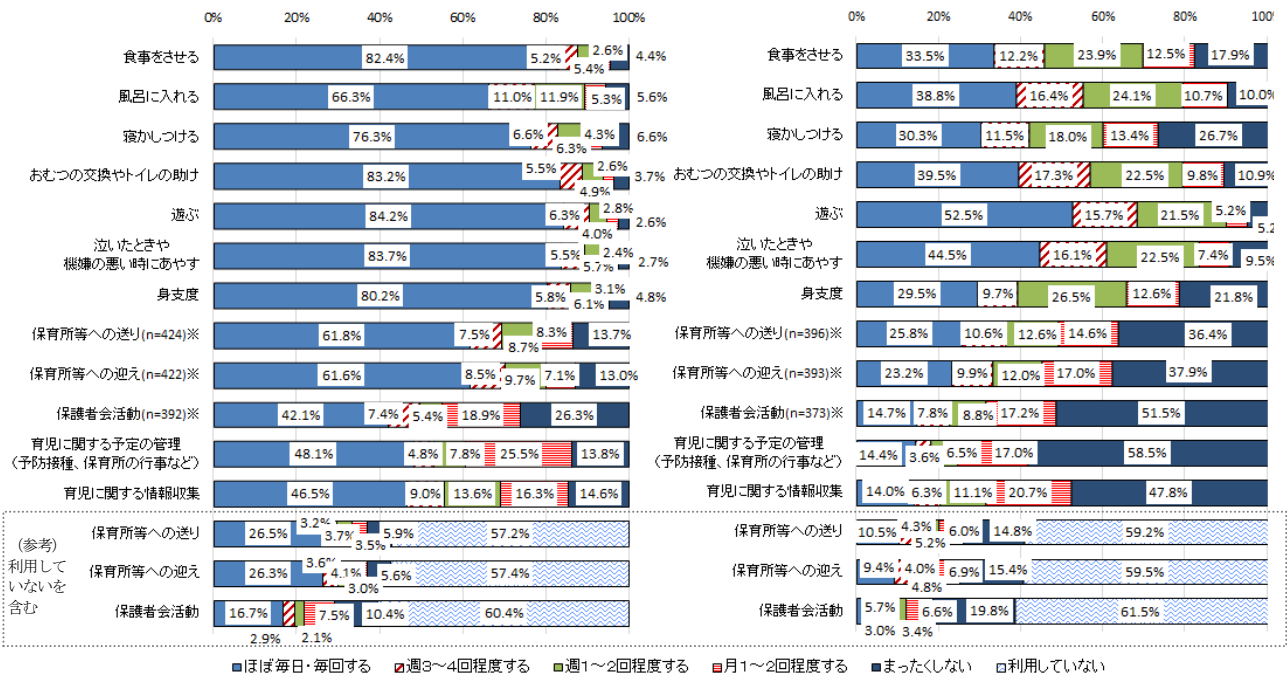
夫：n=970



図表 16 0～2歳児がいる夫婦の育児実施頻度（夫婦別）（左：妻、右：夫）

妻：n=990

夫：n=970



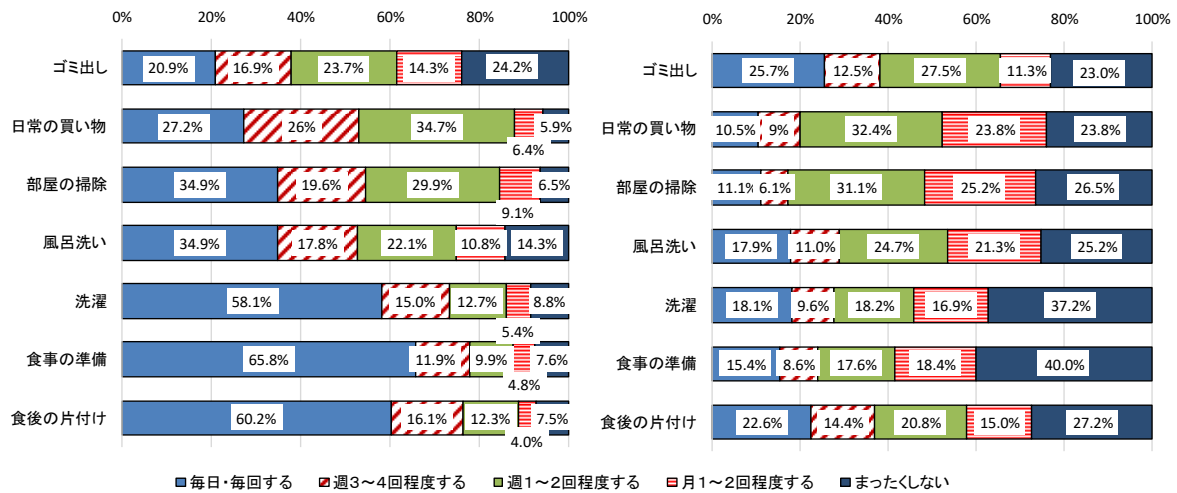
※「保育所等への送り」「保育所等への迎え」「保護者会活動」は利用していないを除いた集計



図表 18 3歳児～就学前の子がいる夫婦の家事実施頻度（夫婦別）（左：妻、右：夫）

妻：n=628

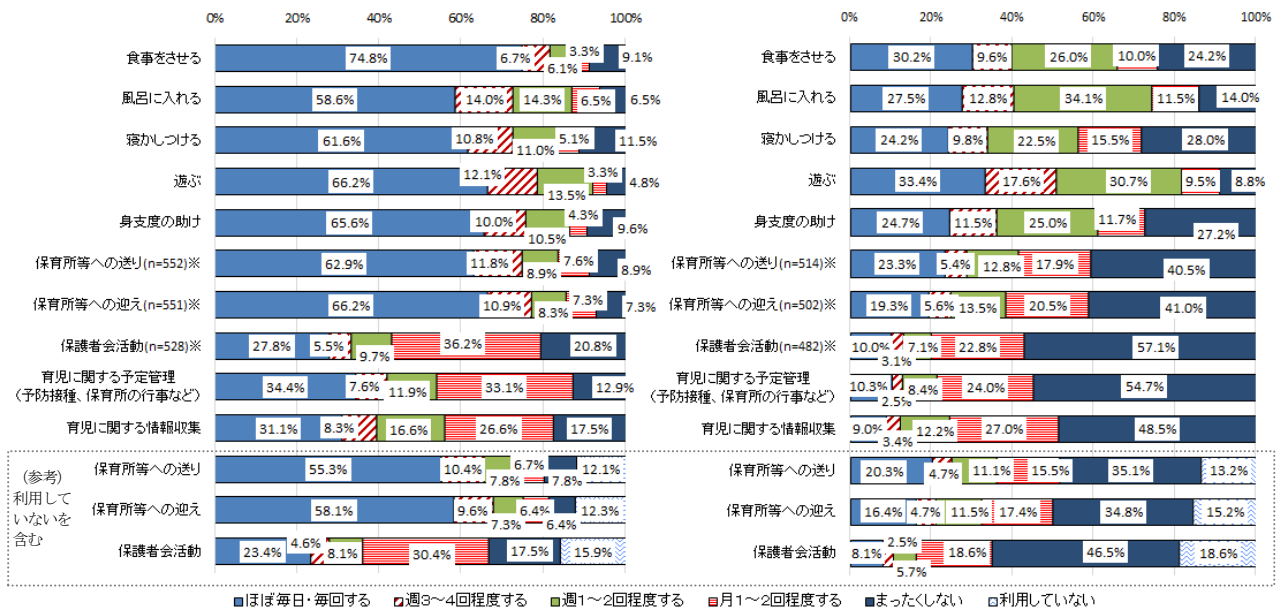
夫：n=592



図表 19 3歳児～就学前の子がいる夫婦の育児実施頻度（夫婦別）（左：妻、右：夫）

妻：n=628

夫：n=592



※「保育所等への送り」「保育所等への迎え」「保護者会活動」は利用していないを除いた集計

## (2) 妻の就業状況による違い

### ア. 子の年齢に関わらず共通する点<図表 30～図表 35 参照>

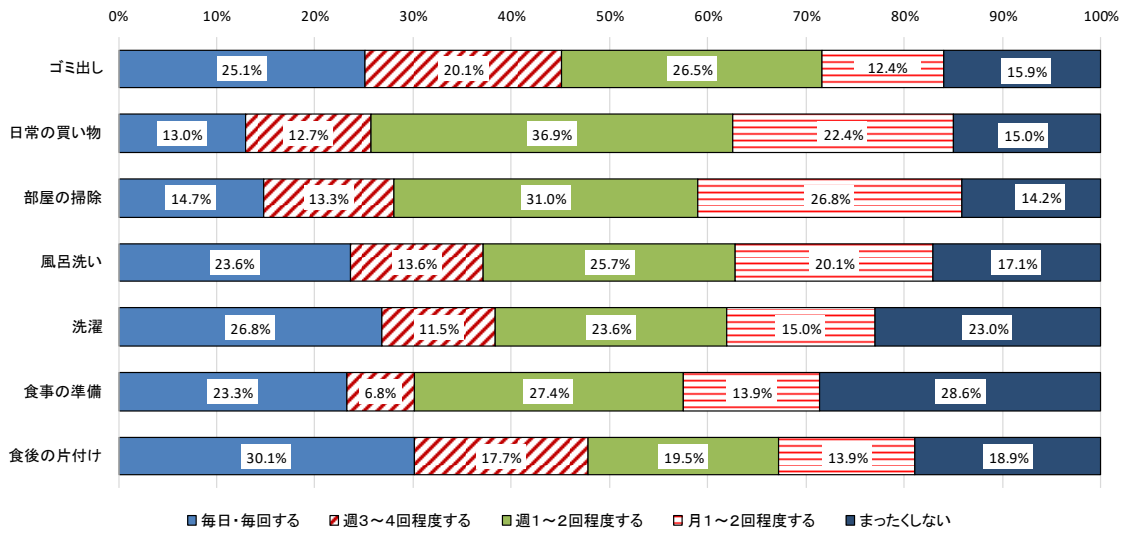
- ・ 家事については、「毎日・毎回する」の回答割合が妻の就業状況により変わらない。ただし、末子が小学1～3年生だと、妻が「短時間勤務」の夫が低い。
- ・ 育児については、妻が「フルタイム」の夫は「ほぼ毎日・毎回する」の回答割合が高い。
- ・ 「まったくしない」という回答割合は、家事についても育児についても、妻が「フルタイム」の夫が低い。
- ・ 家事のうち「まったくしない」という回答割合が高い項目は、妻の就業状況にかかわらず、「洗濯」、「食事の準備」である。これらは、妻が「フルタイム」の夫だと「まったくしない」という回答割合が低くなる傾向がより顕著に見られる。
- ・ 育児のうち「まったくしない」という回答割合が高い項目は、就学前の「保護者会活動」、「育児に関する予定管理」、「育児に関する情報収集」、小学1～3年生の「日々の登園・登校の持ち物の準備・確認」、「保護者会やPTAの活動・個人面談」である。これらは、妻が「フルタイム」の夫だと「まったくしない」という回答割合が低くなる傾向がより顕著に見られる。
- ・ 分担割合が最も高いのは、妻が「フルタイム」の夫であり、家事についても育児についても約4割である。

### イ. 子の年齢により異なる点<図表 30～図表 35 参照>

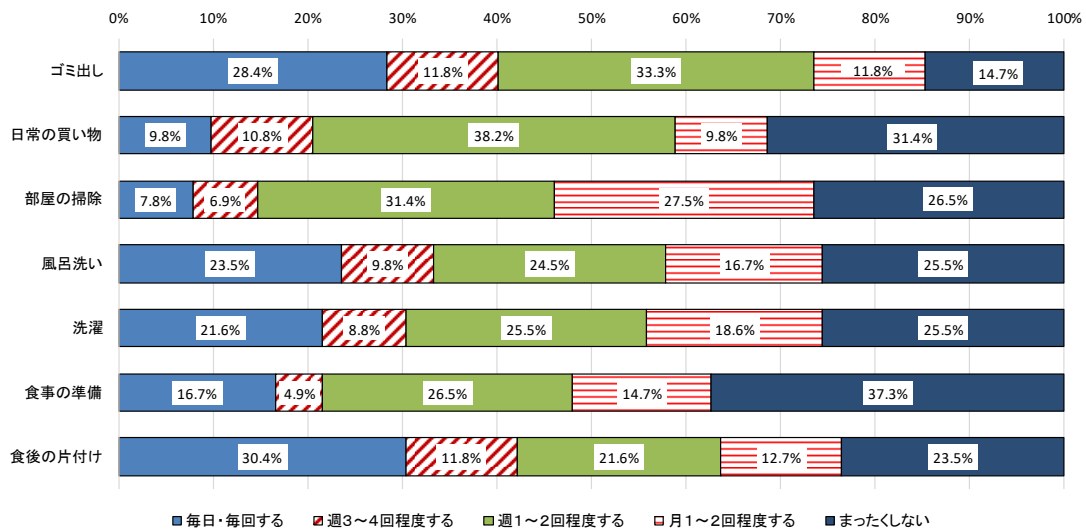
- ・ 妻が「短時間勤務」の夫と妻が「無業」の夫とで比較すると、必ずあしも「短時間勤務」の夫の方が家事や育児の実施頻度が高いわけではなく、子の年齢が大きいとむしろ「無業」の夫よりも低くなる。特に末子が小学1～3年生の場合、家事についても育児についても「ほぼ毎日・毎回する」の回答割合は、「短時間勤務」の夫の方が「無業」の夫より低い。「まったくしない」の回答割合については、大きく変わらない。
- ・ 妻が「短時間勤務」の夫の分担割合は、末子が就学前の場合、妻が「無業」の夫の分担割合と同水準であるが（末子が0～2歳児の育児は、やや低い。）、末子が小学1～3年生の場合、妻が「無業」の夫の分担割合よりも低い。

図表 30 夫の家事実施頻度（末子が0～2歳・妻の就業状況別）

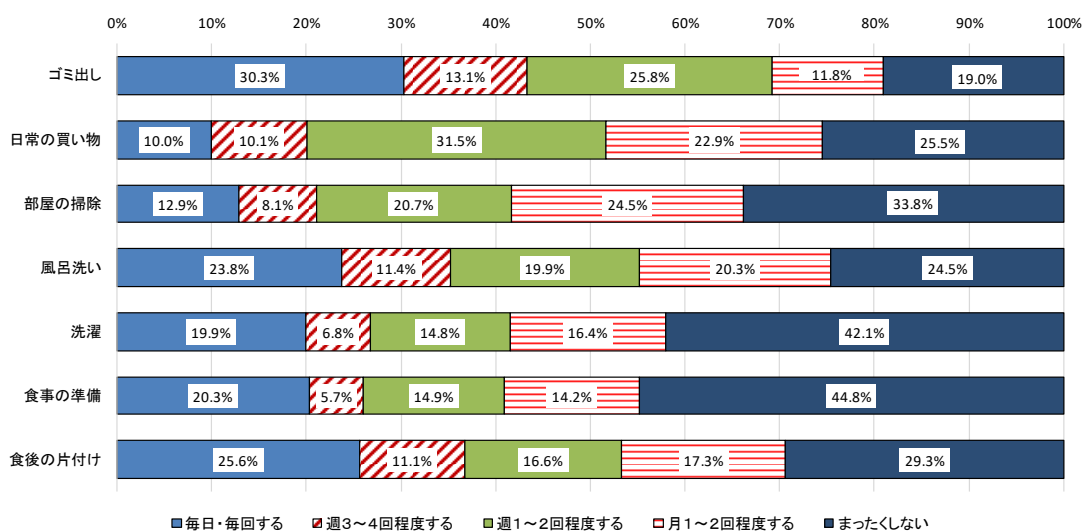
妻がフルタイム n=339 夫の分担割合（平均）=40.6%



妻が短時間勤務 n=102 夫の分担割合（平均）=35.6%

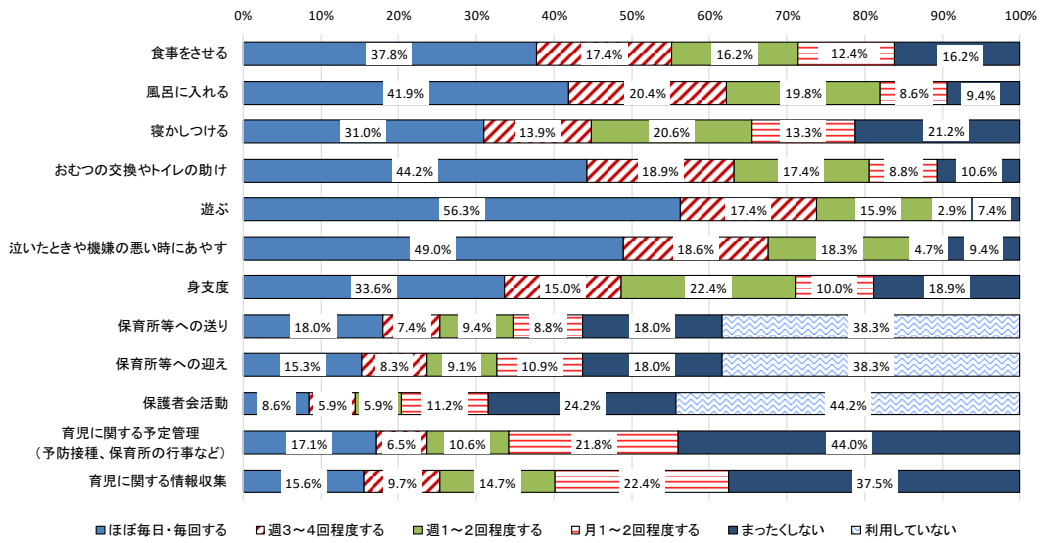


妻が無業 n=542 夫の分担割合（平均）=35.0%

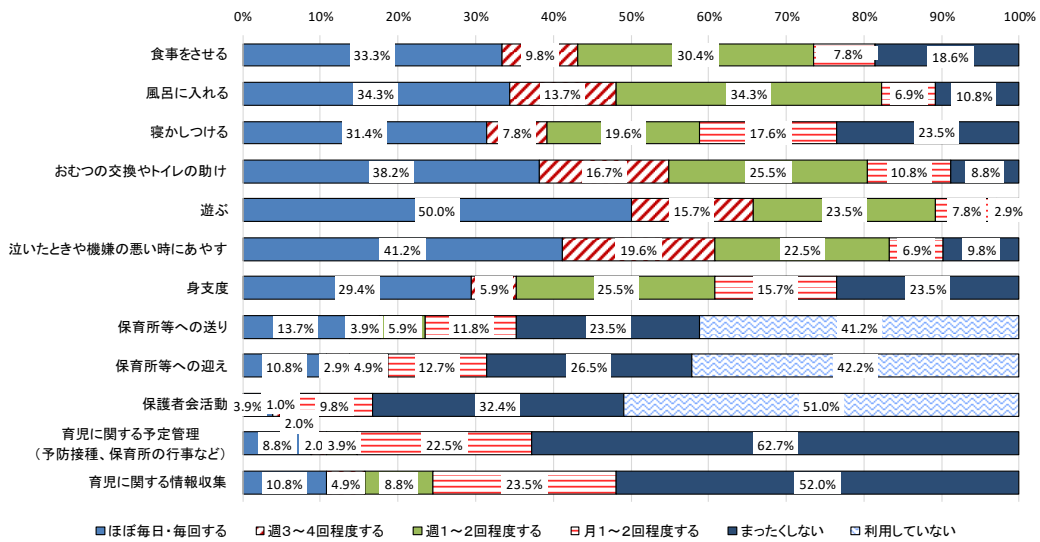


図表 31 夫の育児実施頻度（末子が0～2歳・妻の就業状況別）

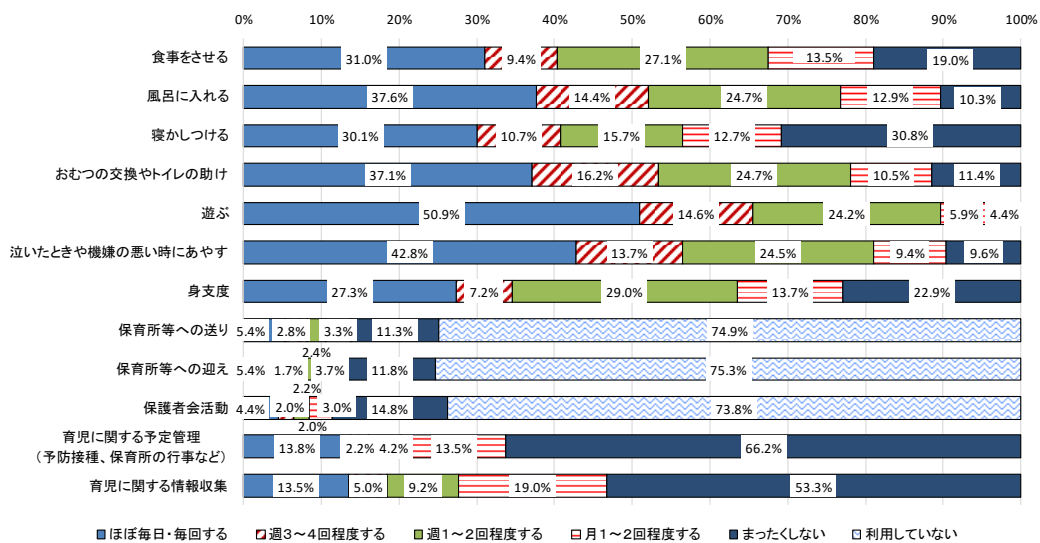
妻がフルタイム n=339 夫の分担割合（平均）=39.3%



妻が短時間勤務 n=102 夫の分担割合（平均）=32.7%

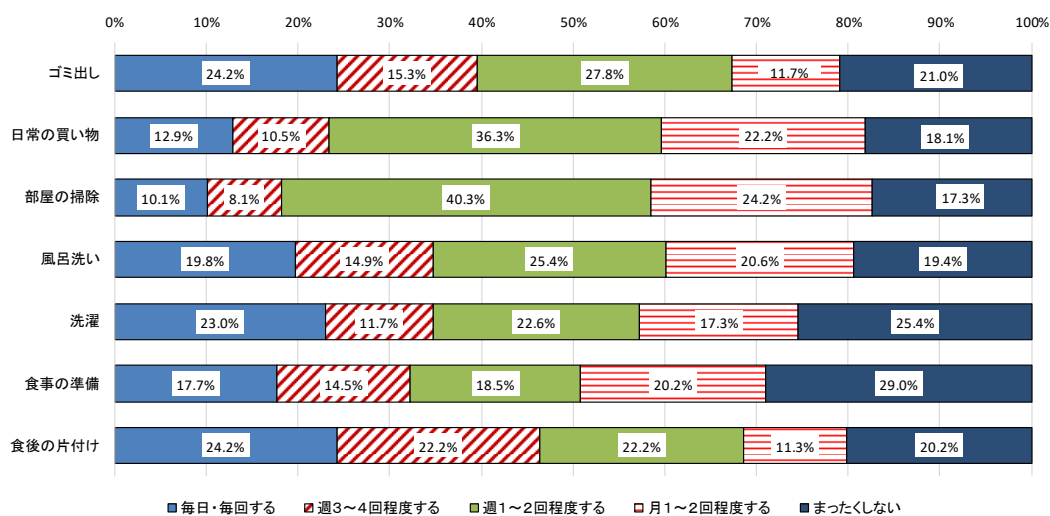


妻が無業 n=542 夫の分担割合（平均）=35.2%

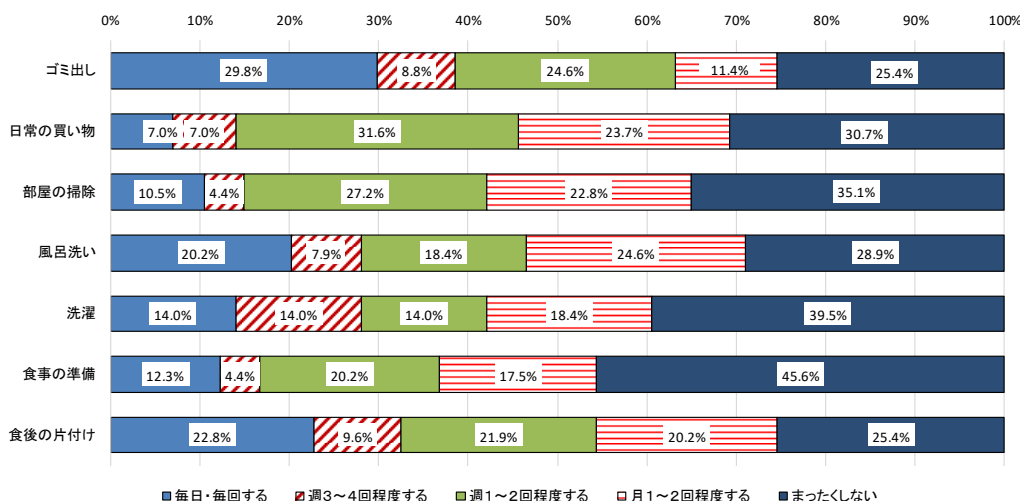


図表 32 夫の家事実施頻度（末子が3歳～就学前・妻の就業状況別）

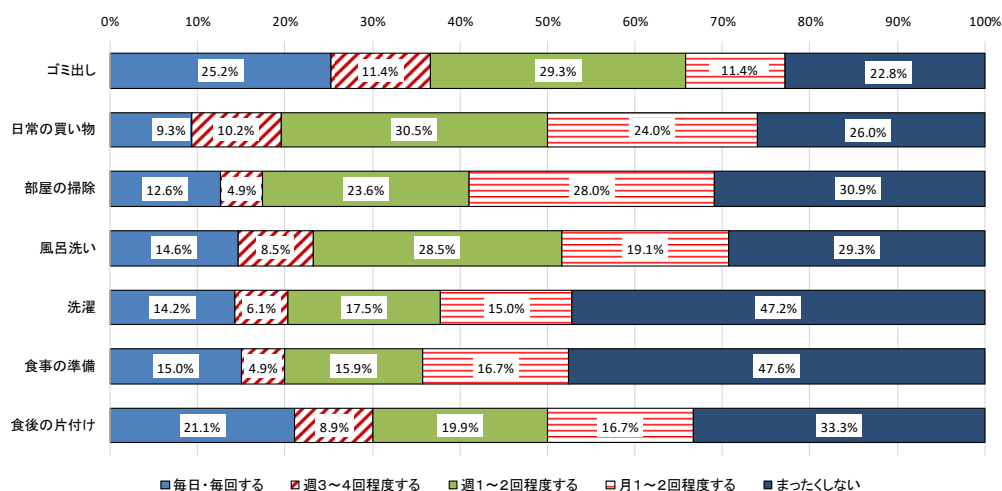
妻がフルタイム n=248 夫の分担割合（平均）=37.3%



妻が短時間勤務 n=114 夫の分担割合（平均）=32.1%

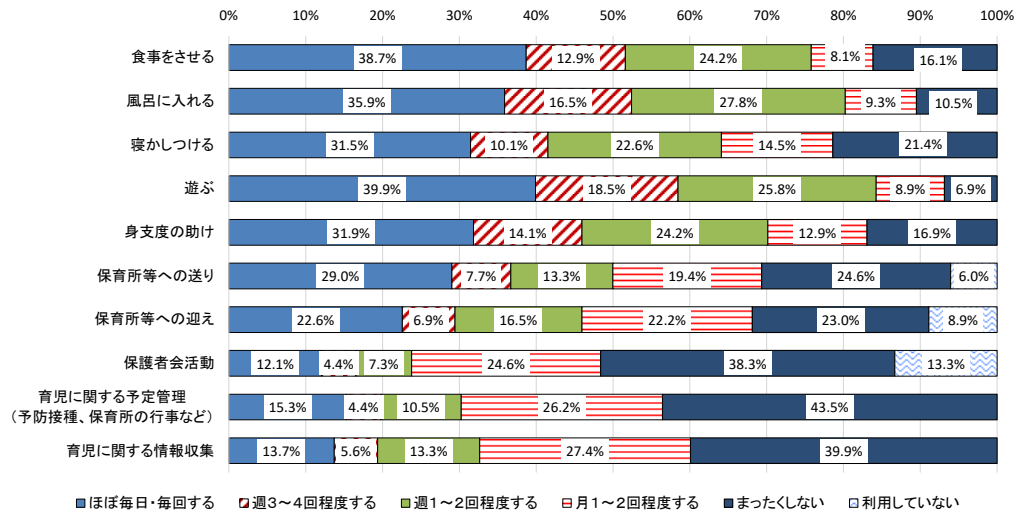


妻が無業 n=246 夫の分担割合（平均）=31.4%

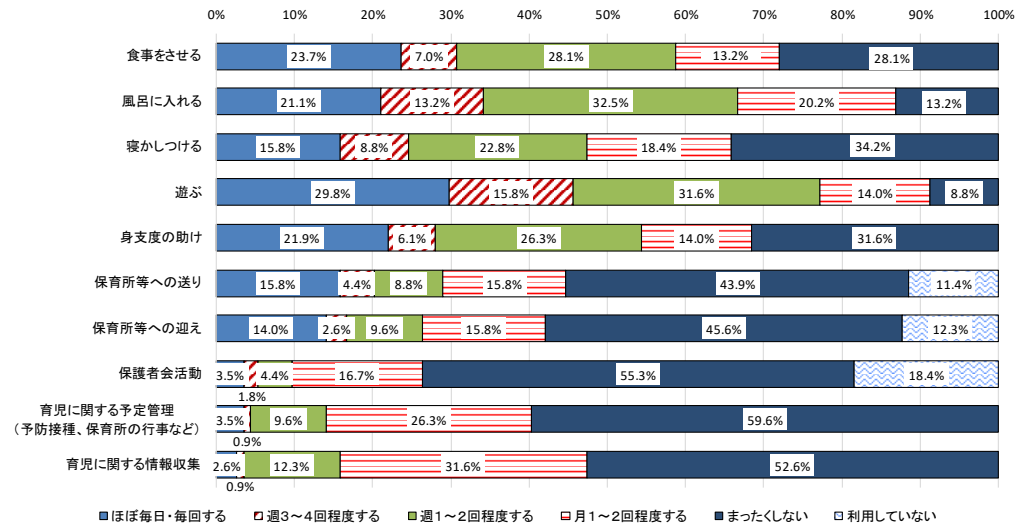


図表 33 夫の育児実施頻度（末子が3歳～就学前・妻の就業別）

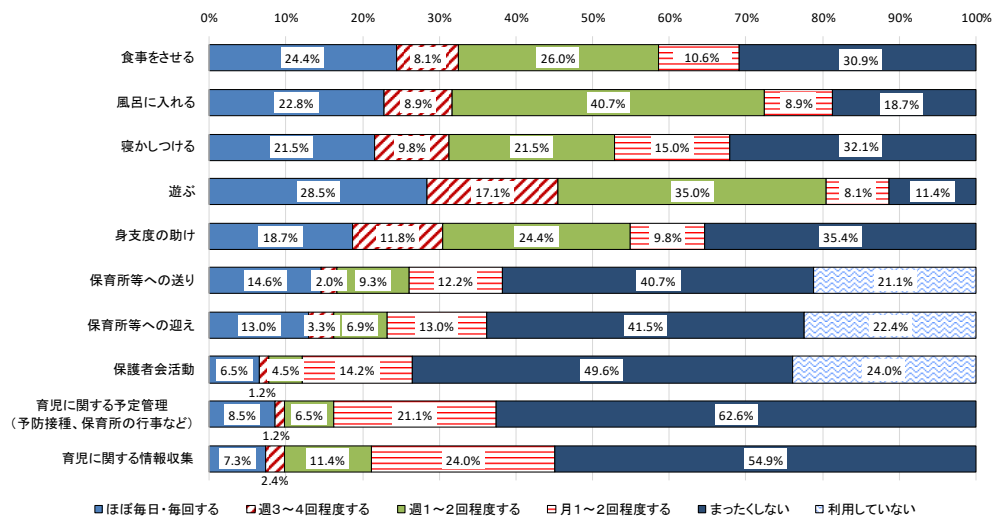
妻がフルタイム n=248 夫の分担割合（平均）=38.0%



妻が短時間勤務 n=114 夫の分担割合（平均）=32.1%

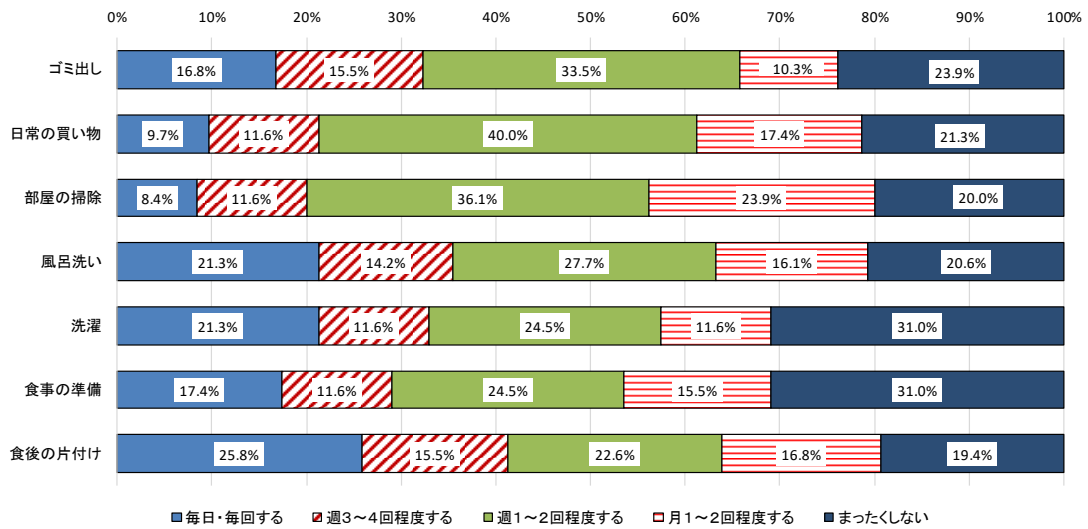


妻が無業 n=246 夫の分担割合（平均）=31.2%

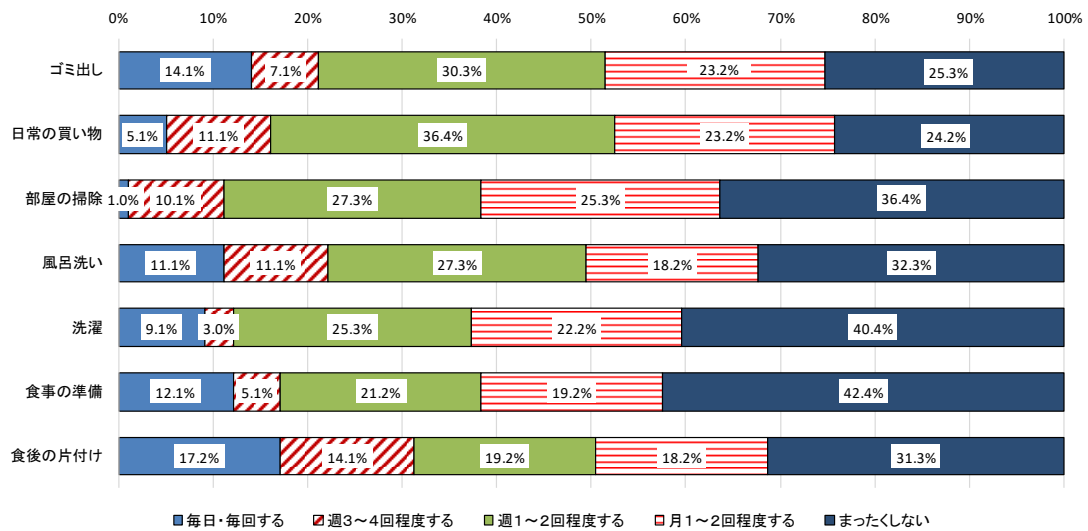


図表 34 夫の家事実施頻度（末子が小学1～3年生・妻の就業状況別）

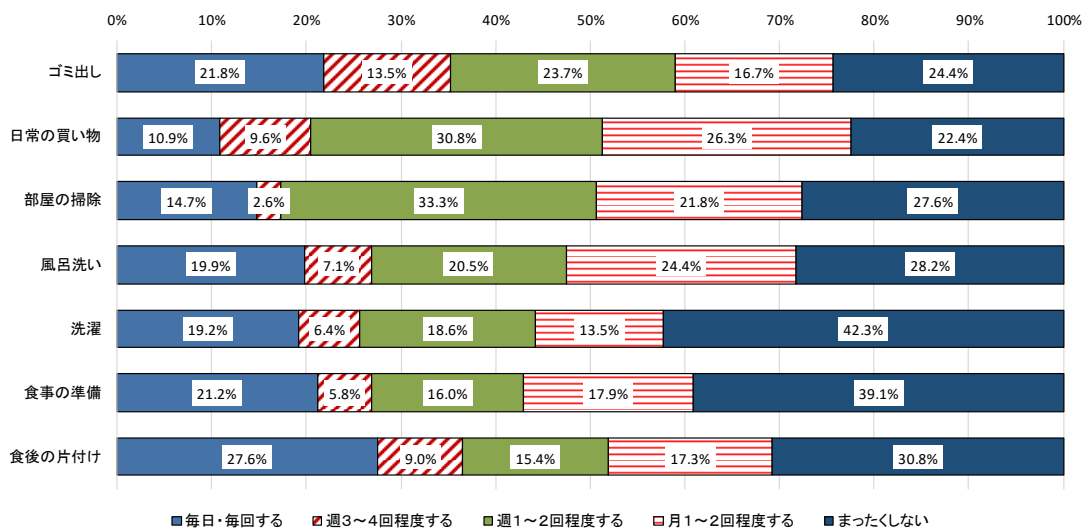
妻がフルタイム n=155 夫の分担割合（平均）=38.2%



妻が短時間勤務 n=99 夫の分担割合（平均）=25.2%

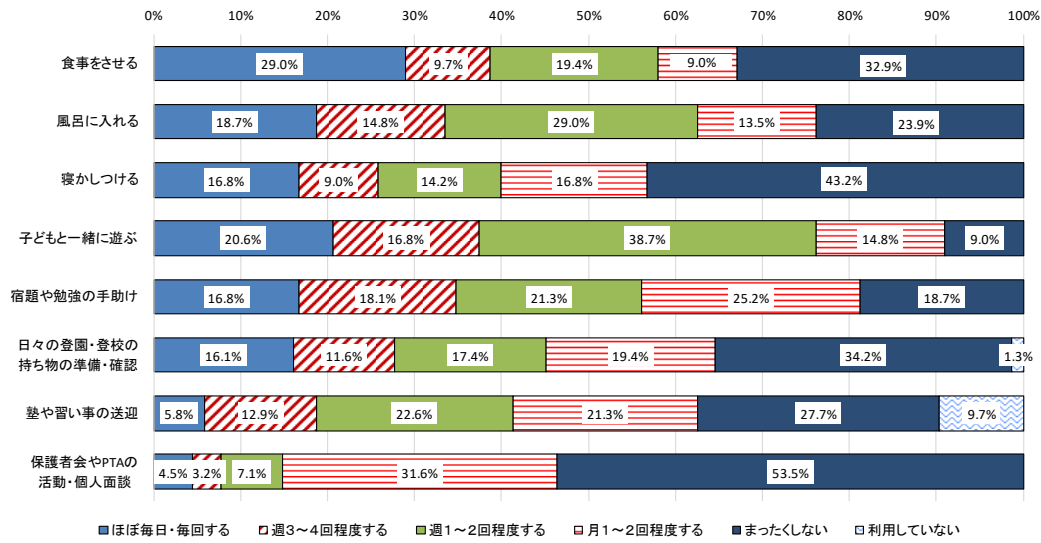


妻が無業 n=156 夫の分担割合（平均）=35.6%

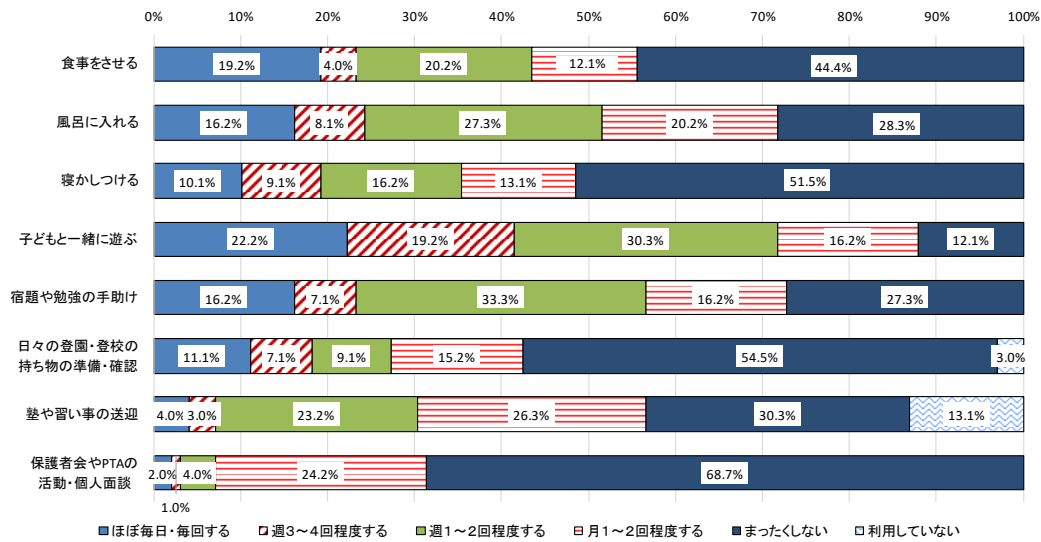


図表 35 夫の育児実施頻度（末子が小学1～3年生・妻の就業状況別）

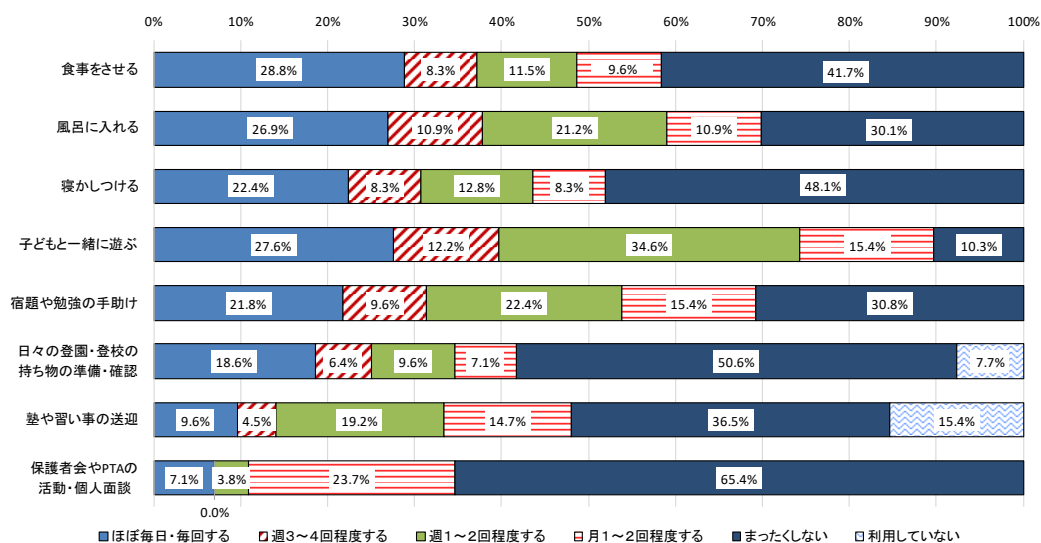
妻がフルタイム n=155 夫の分担割合（平均）=38.3%



妻が短時間勤務 n=99 夫の分担割合（平均）=26.9%



妻が無業 n=156 夫の分担割合（平均）=32.7%





#### (4) 子供の成長による育児負担等の変化

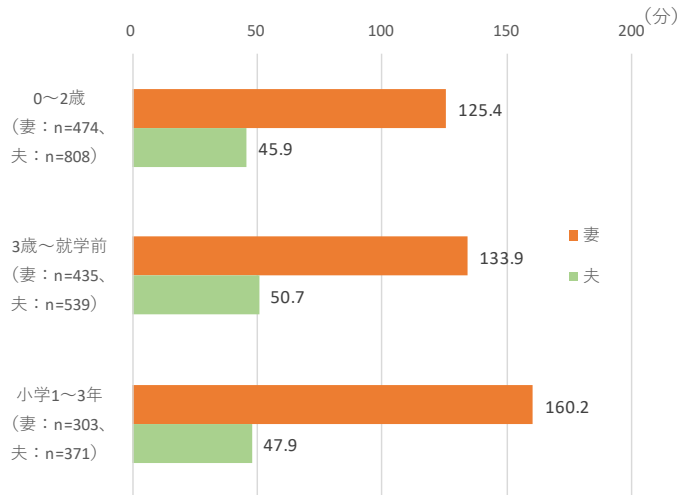
##### (家事時間) <図表 45 参照>

- 妻は、末子が未就学児であると、末子の年齢による差があまり無いが（末子が0～2歳で125.4分、3歳から就学前までで133.9分）、末子が小学1～3年生（160.2分）の場合が最も多い。夫は、末子の年齢に関わらず45～50分前後であるので、妻は夫の2.5～3倍程度の時間となっている（末子が小学1～3年生の場合は3.34倍）。

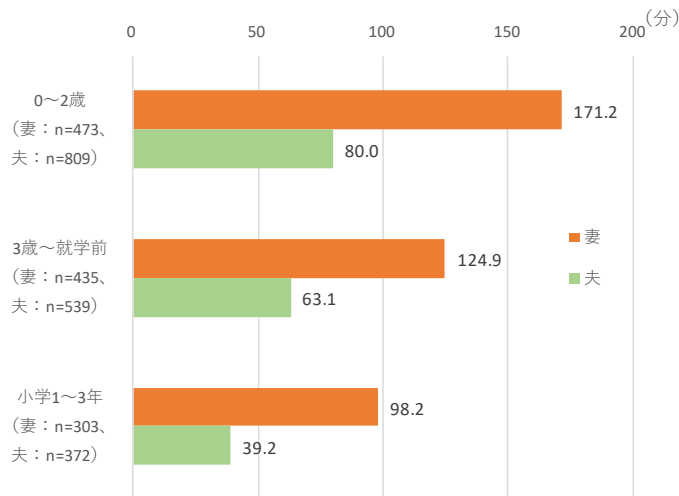
##### (育児時間) <図表 46 参照>

- 妻は、末子の年齢が低いほど、育児時間は多い。夫も、末子が低いほど育児時間は多いが、0～2歳の場合でも80.0分となっており、妻は夫の2倍程度（末子が小学1～3年生の場合は2.5倍）となっている。

図表 45 末子年齢別の家事時間



図表 46 末子年齢別の育児時間



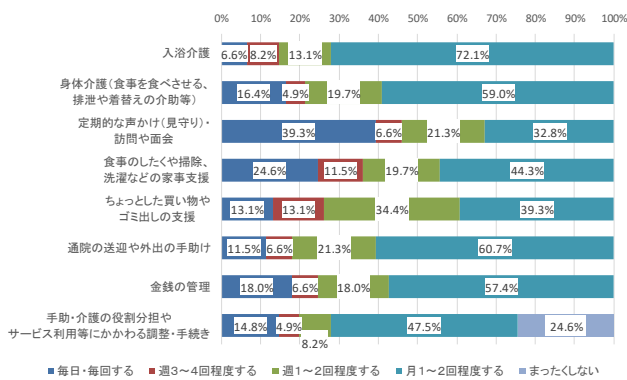
#### 4. 介護をしている人・夫婦

(介護の実施頻度と内容 — 家族類型による相違) <図表 56 参照>

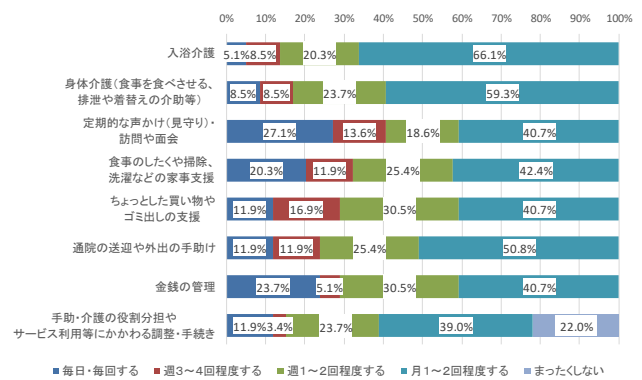
- 「夫婦のみ世帯」では、「毎日・毎回する」介護項目として回答率が最も高いのは、男女ともに「定期的な声かけ（見守り）・訪問や面会」であるが、女性（妻）（39.3%）の方が男性（夫）（27.1%）よりも高くなっている。
- 「夫婦+子供世帯」においては、「毎日・毎回する」介護項目として回答率が最も高いのは、女性では「食事のしたくや掃除、洗濯などの家事支援」で27.0%、男性では「定期的な声かけ（見守り）・訪問や面会」で30.9%となっている。

図表 56 主な介護内容ごとの実施頻度（男女別）（夫婦のみ世帯・夫婦+子供世帯は夫婦別）

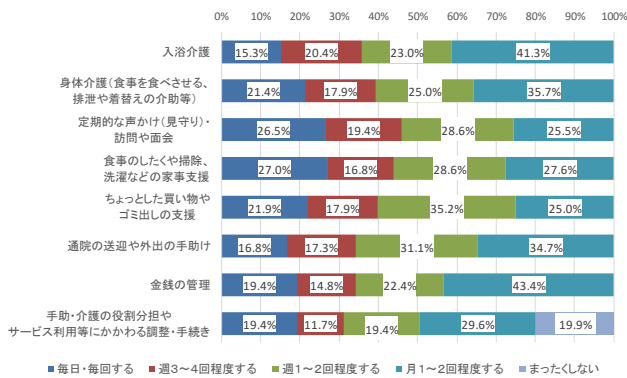
<夫婦のみ世帯 妻 n=61>



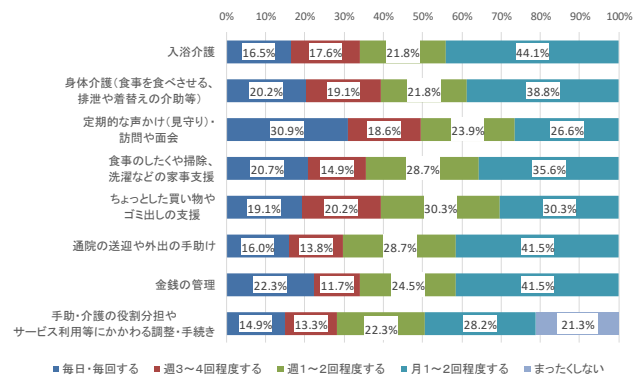
<夫婦のみ世帯 夫 n=59>



<夫婦+子供世帯 妻 n=196>



<夫婦+子供世帯 夫 n=188>

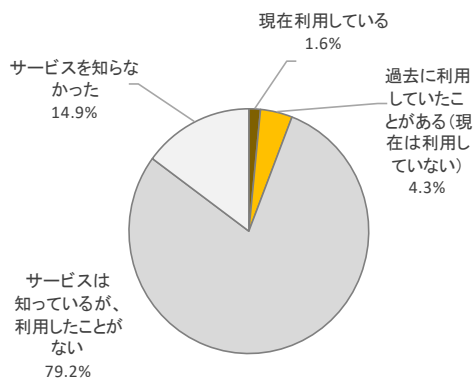


## 5. 外部サービスの利用

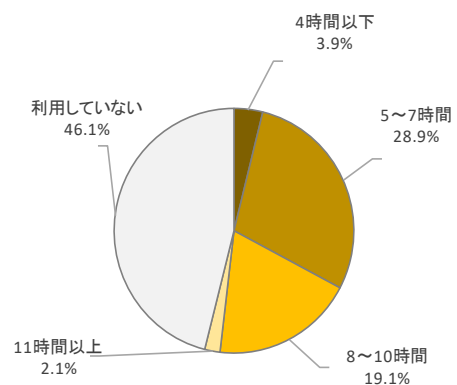
(外部サービス等の利用状況) <図表 57~図表 60 参照>

- 家事代行サービスについては現在利用している人が1.6%、過去に利用した人(4.3%)を含めても利用率が6%にとどまるが、ベビーシッターなどの育児支援サービスについては、更に少なく3.6%にとどまっている。

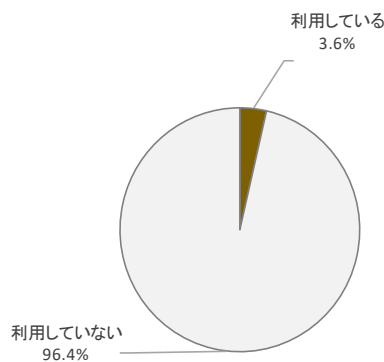
図表 57 家事代行サービス  
(利用しているか、利用したことがあるか)  
n=8, 151



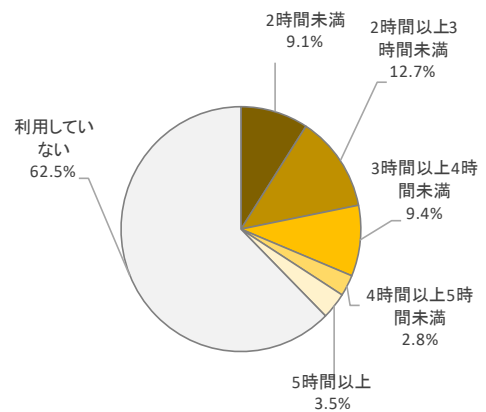
図表 58 保育園・幼稚園などの在園状況<sup>5</sup>  
(1日あたりの利用時間)  
n=2, 325



図表 59 ベビーシッター、  
ファミリーサポートセンターなど  
育児支援の利用状況<sup>6</sup>  
n=783



図表 60 学童保育(公的のもの、民間のもの)  
の利用状況<sup>7</sup> (1日あたりの利用時間)  
n=855



<sup>5</sup> 保育園・幼稚園などの在園状況は、同居する未就学児の子供がいると回答した人に対する設問

<sup>6</sup> 同居する小学校1~3年生の子供を対象とした育児支援の利用状況

<sup>7</sup> 同居する小学校1~3年生の子供を対象とした利用状況

## 6. よりよいバランスの考察

### (1) 生活時間配分の希望

#### ① 家族類型別（男女別）についての時間配分の希望<図表 62～図表 68 参照>

#### ア. 仕事等時間

- ・ 仕事等時間については、「現状のままでよい」という回答が6割程度～7割程度の幅にある。
- ・ 仕事等時間について「増やしたい」という回答割合は、おおむね1割以下である。
- ・ 仕事等時間について「減らしたい」という回答が3割を超えるのは、
  - － 介護なしの「夫婦+子供世帯」の男性（33.7%）
  - － 「ひとり親+子供世帯」の男性（33.9%）
  - － 介護ありの「夫婦のみ世帯」の男性（30.5%）
  - － 介護ありの「夫婦+子供世帯」の女性（30.1%）、男性（41.0%）

#### イ. 家事時間

- ・ 家事時間については、「現状のままでよい」という回答が6割程度～7割程度の幅にあるが、介護なしの「単独世帯」の男性（80.0%）と介護なしの「夫婦のみ世帯」の男性（83.6%）は8割を超えている。
- ・ 家事時間について「増やしたい」という回答割合は、おおむね1割以下である。
- ・ 家事時間について「減らしたい」という回答が3割を超えるのは、
  - － 介護なしの「夫婦+子供世帯」の女性（33.0%）
  - － 介護ありの「単独世帯」の男性（33.3%）
  - － 介護ありの「夫婦+子供世帯」の女性（32.1%）

#### ウ. 育児時間

- ・ 育児時間については、「現状のままでよい」という回答が7割程度～8割程度の幅にある。
- ・ 育児時間について「増やしたい」という回答割合が2割を超えるのは、いずれの世帯においても男女ともに無いが、「夫婦+子供世帯」の男性は15%程度となっている。

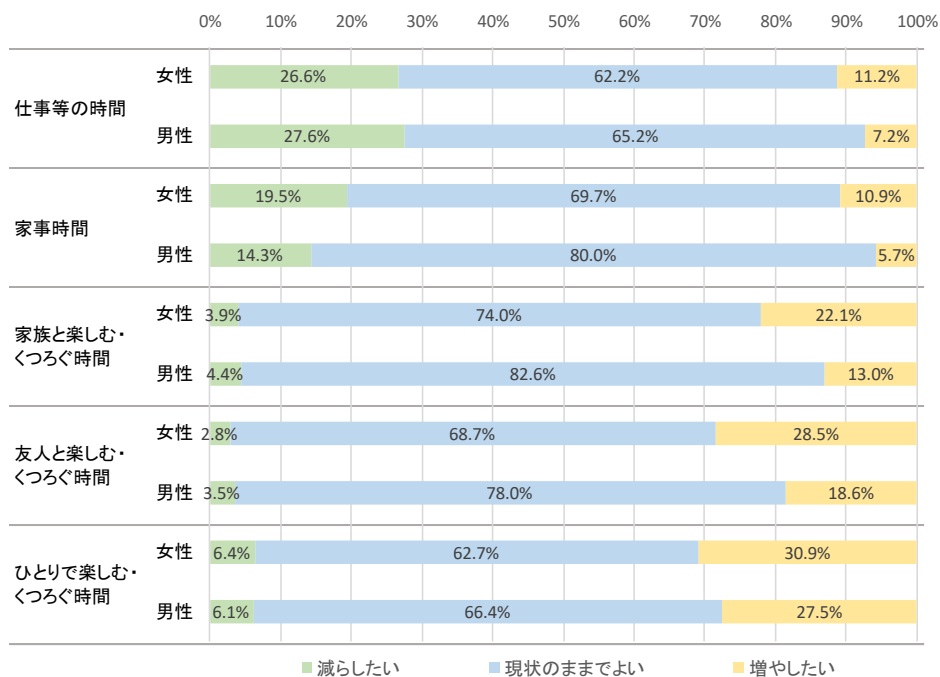
#### エ. 自由時間

- ・ 自由時間については、「現状のままでよい」という回答が5割程度～8割程度の幅にある。
- ・ 「家族と楽しむ・くつろぐ時間」について「増やしたい」という回答割合が4割近いのは、
  - － 「ひとり親+子供世帯」の女性（38.4%）
- ・ 「友人と楽しむ・くつろぐ時間」について「増やしたい」という回答が4割近いのは、
  - － 「ひとり親+子供世帯」の女性（37.5%）
- ・ 「ひとりで楽しむ・くつろぐ時間」について「増やしたい」という回答が4割を超えるのは、
  - － 「ひとり親+子供世帯」の女性（41.7%）
  - － 介護ありの「単独世帯」の女性（44.8%）
- ・ 自由時間については、「減らしたい」という回答はおおむね1割程度以下にとどまる。ただし、介護ありの「単独世帯」の男性は、20.8%が「ひとりで楽しむ・くつろぐ時間」を減らしたいと回答している（女性は0.0%）。

a. 育児なし・介護なしの回答者

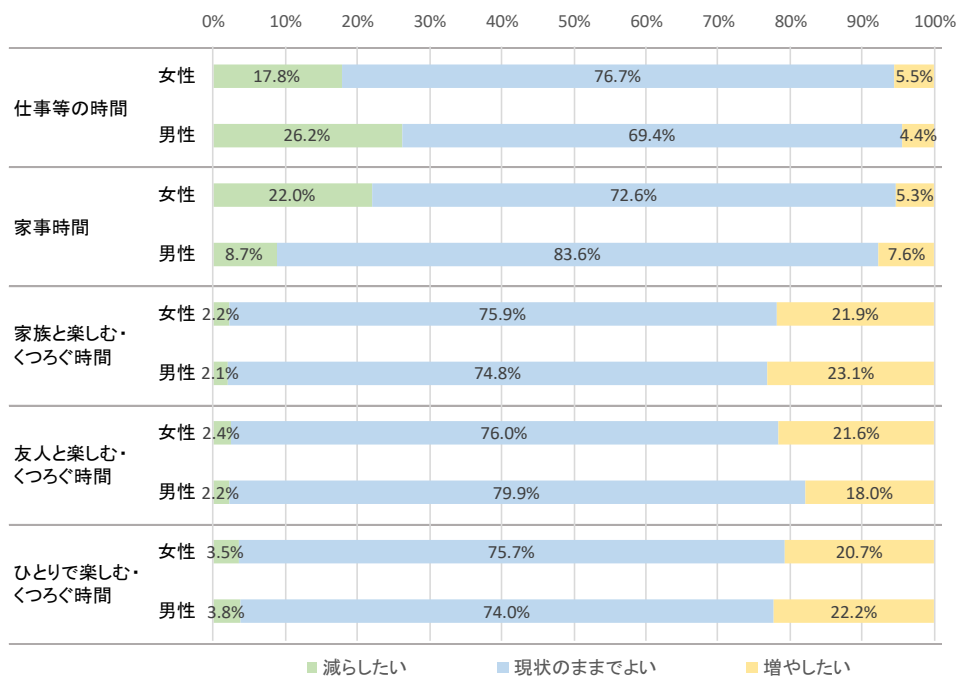
図表 62 1日の生活時間配分の希望（単独世帯）

女性：n=534、男性：n=749



図表 63 1日の生活時間配分の希望（夫婦のみ世帯）

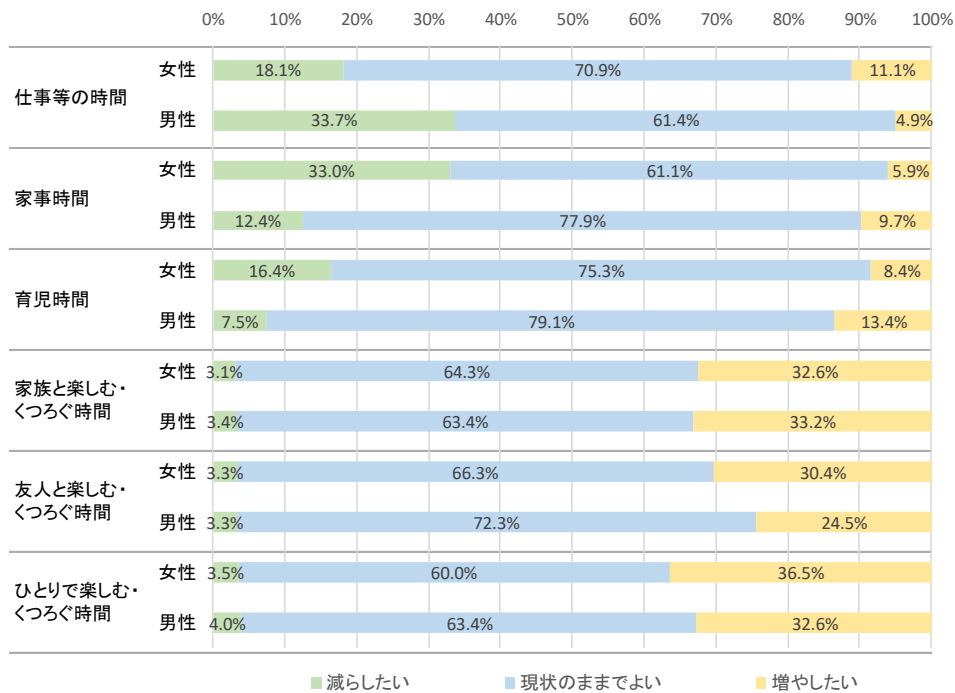
妻：n=1,384、夫：n=1,386



b. 育児あり・介護なしの回答者

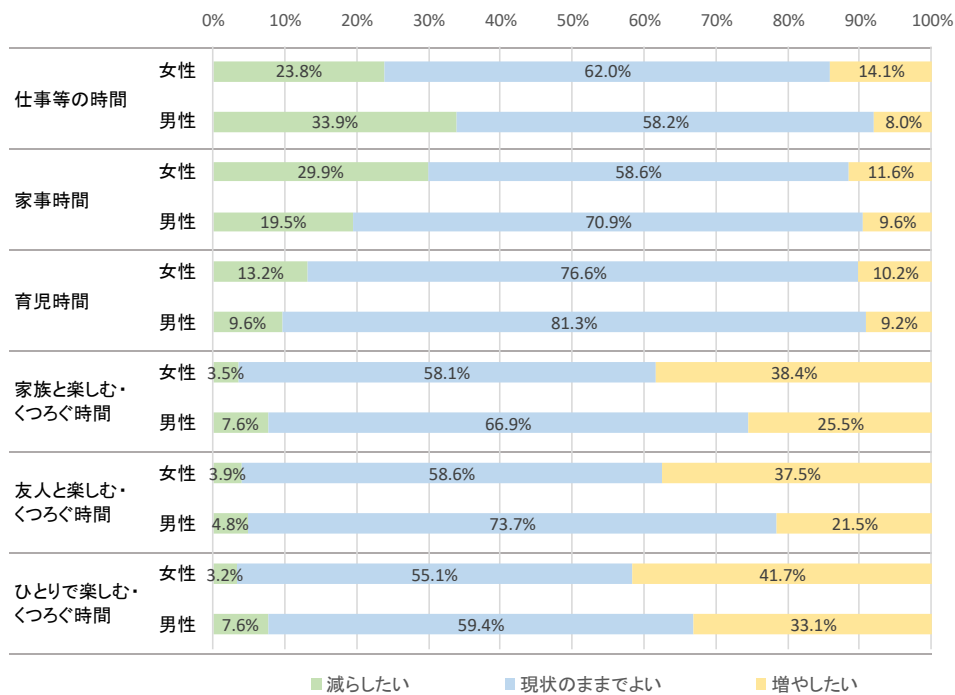
図表 64 1日の生活時間配分の希望（夫婦＋子供世帯）

妻：n=3,516、夫：n=3,516



図表 65 1日の生活時間配分の希望（ひとり親＋子供世帯）

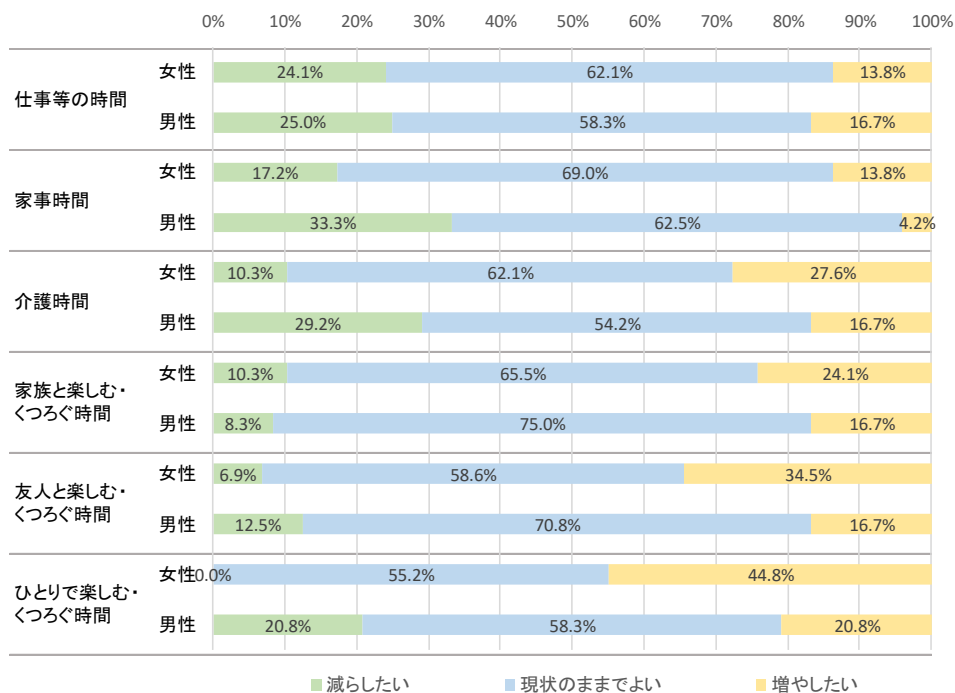
女性：n=432、男性：n=251



c. 介護ありの回答者

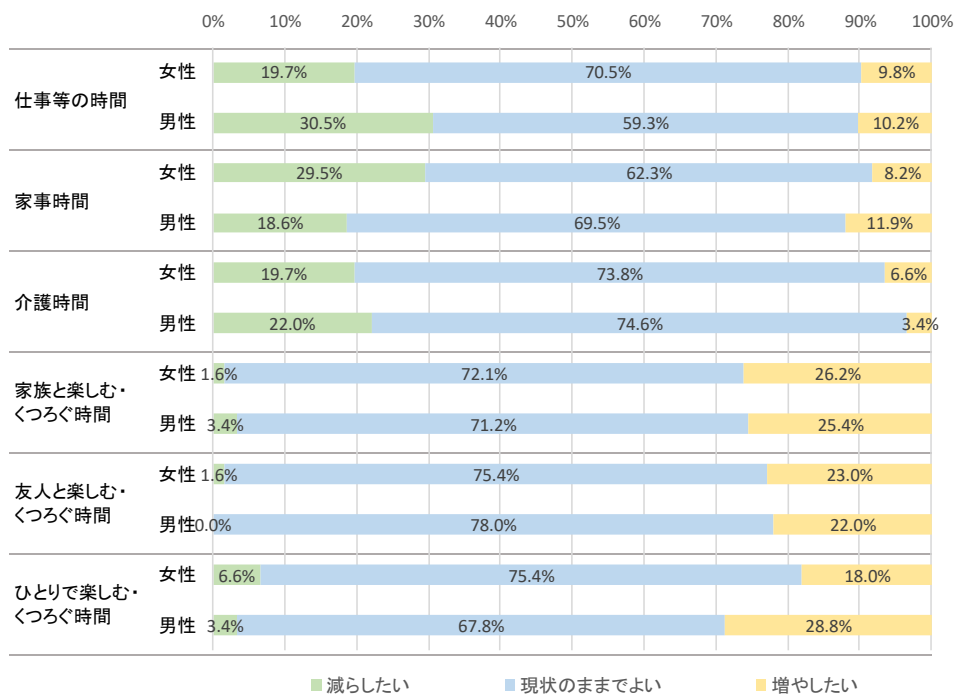
図表 66 1日の生活時間配分の希望（単独世帯）

女性：n=29、男性：n=24



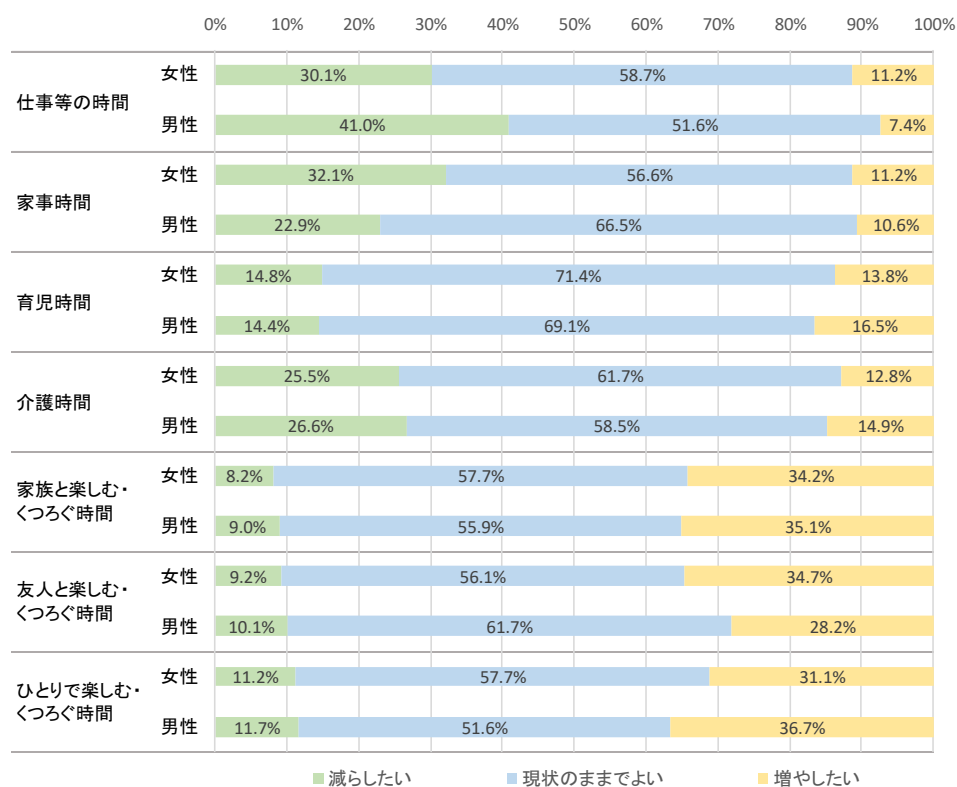
図表 67 1日の生活時間配分の希望（夫婦のみ世帯）

妻：n=61、夫：n=59



図表 68 1日の生活時間配分の希望（夫婦＋子供世帯）

妻：n=196、夫：n=188





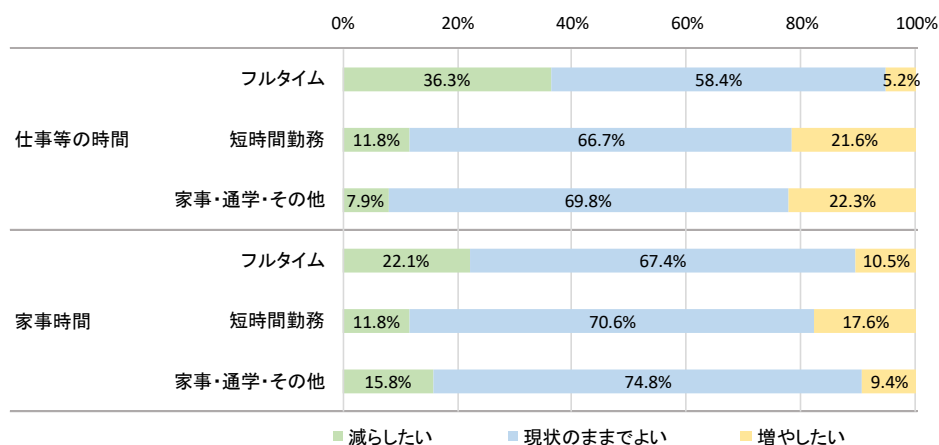
## ② 家族類型別（女性のみ）についての時間配分の希望<図表 ~図表 参照>

- ・ 仕事等時間については、「現状のままでよい」という回答が5割程度～9割程度の幅にある。
- ・ 仕事等時間について「増やしたい」という回答割合が2割を超えるのは、
  - 短時間勤務の女性 介護なしの「単独世帯」(21.6%)、「ひとり親+子供世帯」(22.1%)
  - 無業の女性 介護なしの「単独世帯」(22.3%)、介護ありの「単独世帯」(42.9%)、介護ありの「夫婦のみ世帯」(20.7%)
  - フルタイムの女性 無し
- ・ フルタイムの女性は、仕事等時間について「減らしたい」という回答が、いずれの世帯類型でも3割を超える。「減らしたい」という回答割合が特に高いのは、介護ありの「夫婦のみ世帯」(52.4%)、介護ありの「夫婦+子供世帯」(42.6%)である。

### a. 育児なし・介護なしの回答者

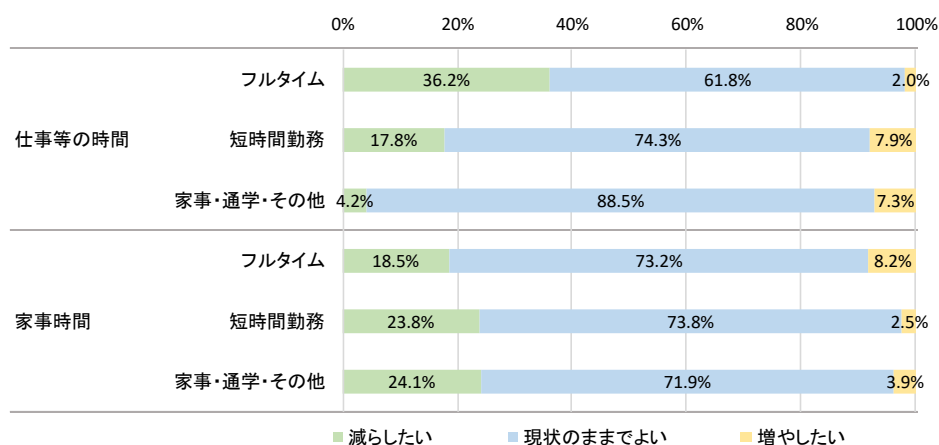
図表 69 就業形態別1日の生活時間配分の希望（単独世帯 女性）

フルタイム：n=344、短時間勤務：n=51、家事・通学・その他：n=139



図表 70 就業形態別1日の生活時間配分の希望（夫婦のみ世帯 女性）

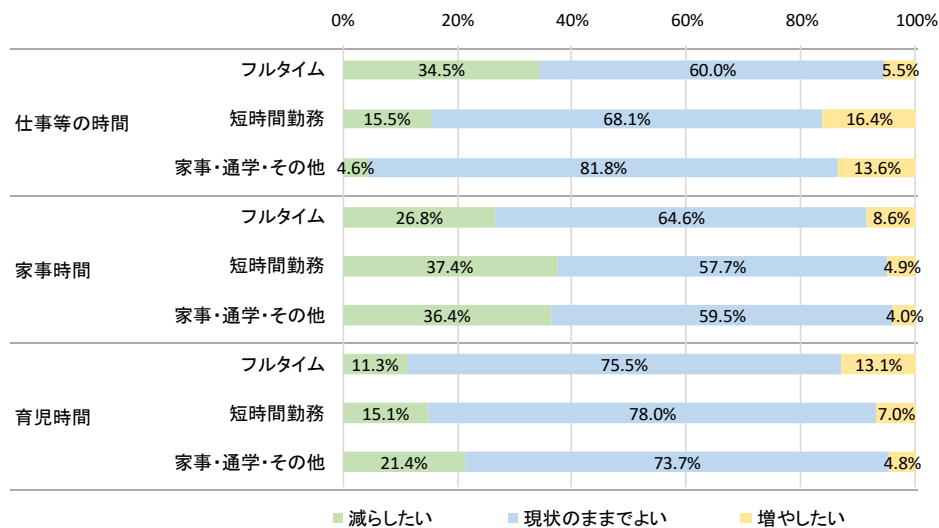
フルタイム：n=497、短時間勤務：n=202、家事・通学・その他：n=684



b. 育児あり・介護なしの回答者

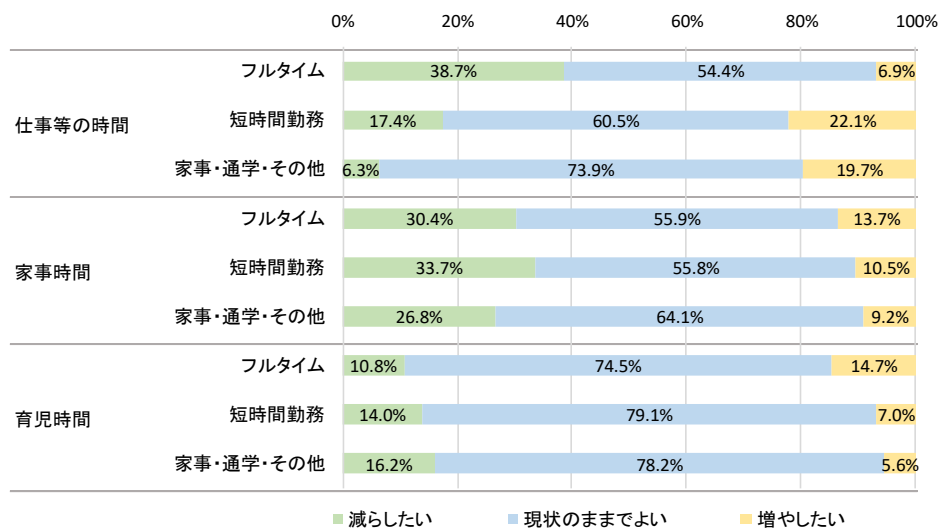
図表 71 就業形態別 1日の生活時間配分の希望（夫婦＋子供世帯 女性）

フルタイム：n=1,333、短時間勤務：n=690、家事・通学・その他：n=1,493



図表 72 就業形態別 1日の生活時間配分の希望（ひとり親＋子供世帯 女性）

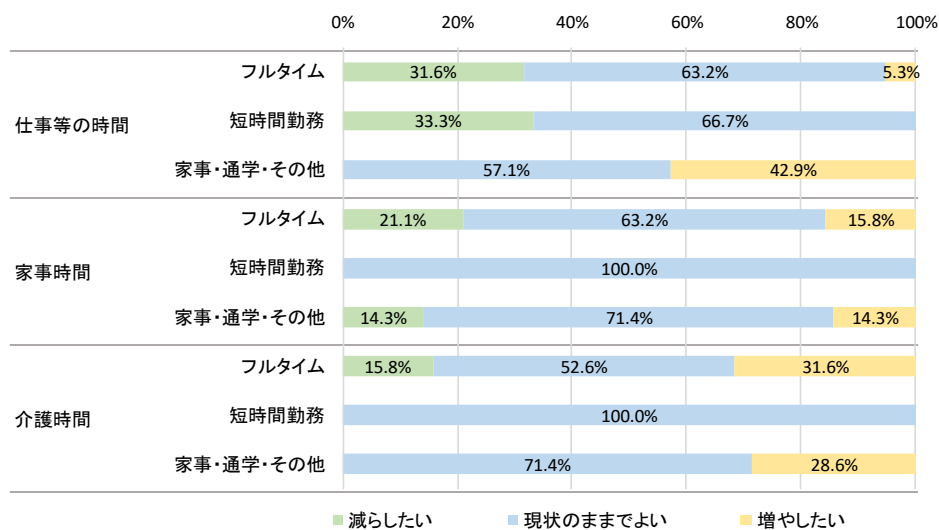
フルタイム：n=204、短時間勤務：n=86、家事・通学・その他：n=142



c. 介護ありの回答者

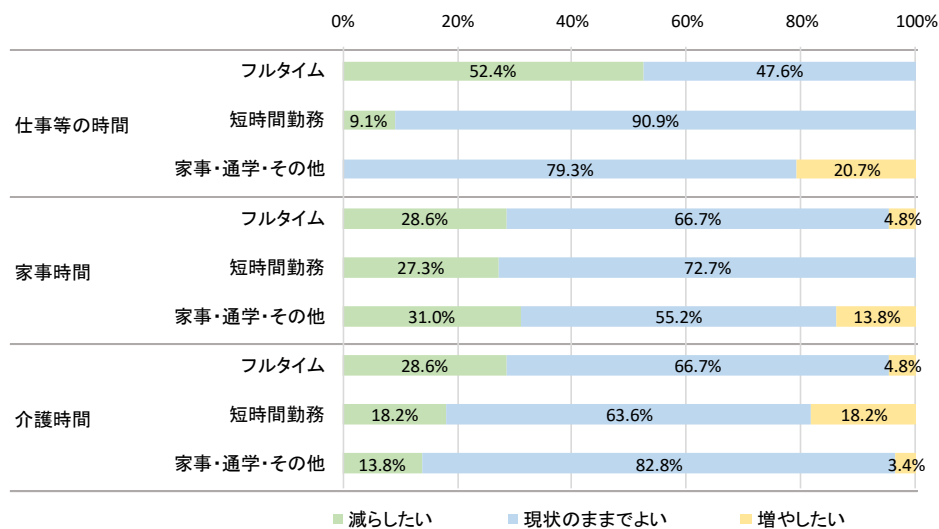
図表 73 就業形態別1日の生活時間配分の希望（単独世帯 女性）

フルタイム：n=19、短時間勤務：n=3、家事・通学・その他：n=7



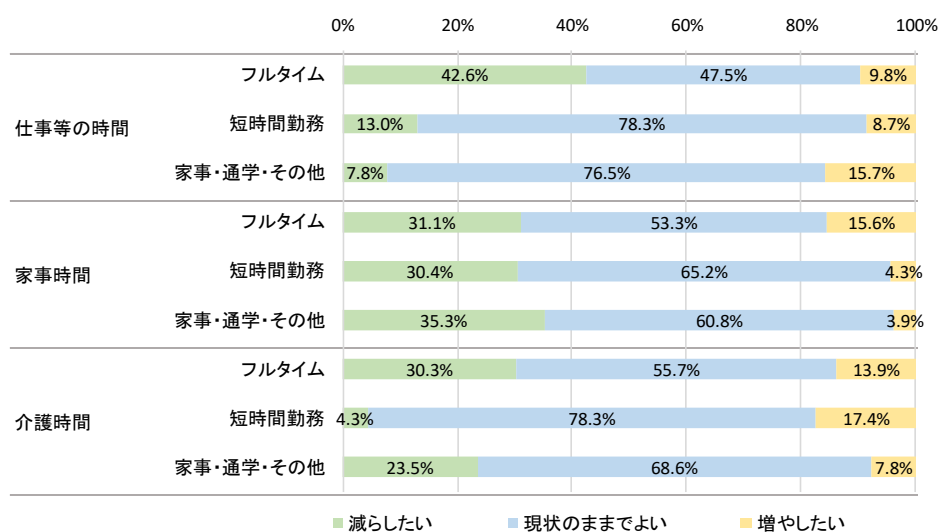
図表 74 就業形態別1日の生活時間配分の希望（夫婦のみ世帯 女性）

フルタイム：n=21、短時間勤務：n=11、家事・通学・その他：n=29



図表 75 就業形態別 1日の生活時間配分の希望（夫婦+子供世帯 女性）

フルタイム：n=122、短時間勤務：n=23、家事・通学・その他：n=51



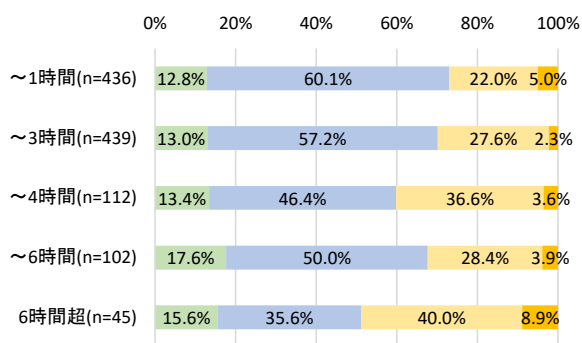
## (2) 「育児時間」と満足度等との関係

### ① 育児時間の長さ別に見た「育児時間」の過ごし方の満足度<図表 76 参照>

- ・ 女性は、おおむね育児時間が長いほど満足度が下がる傾向にある。
- ・ 男性は、「仕事のある日」については、「6時間超」の者を除き、育児時間が長くなると満足度が下がる。ただし、「6時間超」の者は回答者が非常に少ないことに留意が必要である。「仕事のない日」については、育児時間の長さで満足度に顕著な関係が見られない。
- ・ 「どちらかといえば不満」と「かなり不満」の合計が最も高いのは、有業者女性で、「仕事のある日」の育児時間が「6時間超」の者であり、48.9%に上る。「仕事のない日」でも「6時間超」の者は、36.1%に上る。

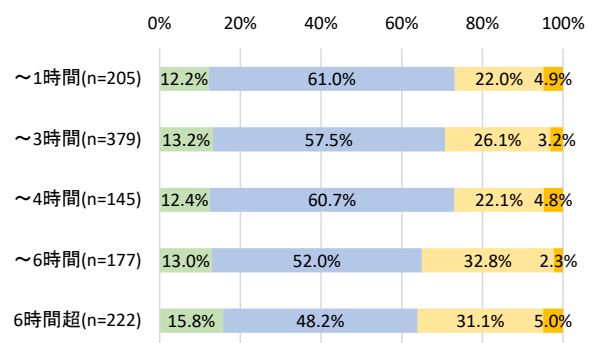
図表 76 育児時間の長さ別に見た「育児時間」の過ごし方の満足度

#### <有業者女性：仕事のある日>



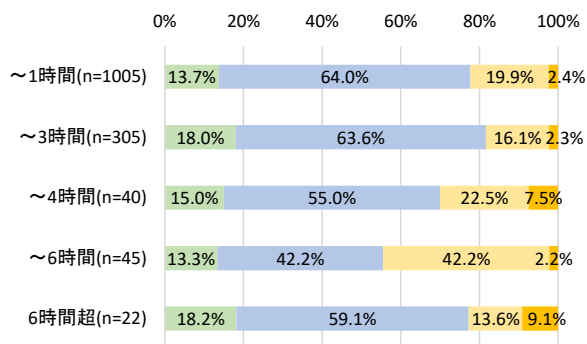
■ かなり満足      ■ どちらかといえば満足  
■ どちらかといえば不満      ■ かなり不満

#### <有業者女性：仕事のない日>



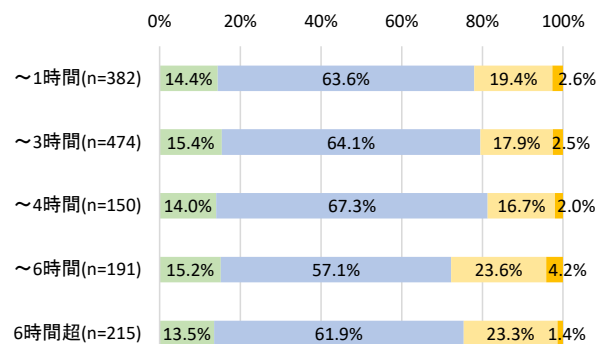
■ かなり満足      ■ どちらかといえば満足  
■ どちらかといえば不満      ■ かなり不満

#### <有業者男性：仕事のある日>



■ かなり満足      ■ どちらかといえば満足  
■ どちらかといえば不満      ■ かなり不満

#### <有業者男性：仕事のない日>



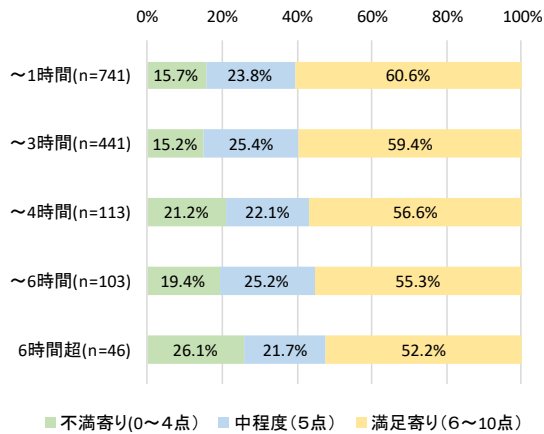
■ かなり満足      ■ どちらかといえば満足  
■ どちらかといえば不満      ■ かなり不満

② 育児時間の長さ別に見た生活全般の満足度<図表 77 参照>

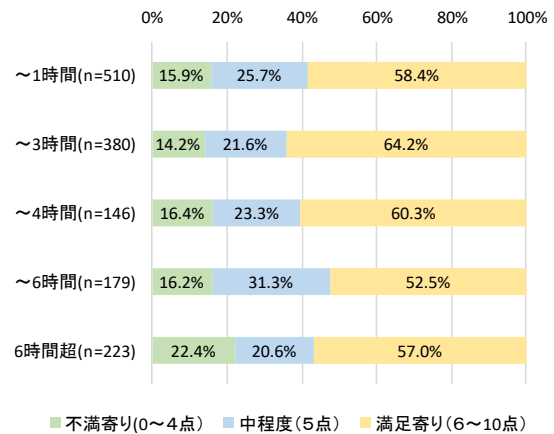
- ・ 有業者は、女性は「仕事のある日」の育児時間が「6時間超」の者が最も満足度が低い。
- ・ 無業者は、男女いずれも、「8時間超」の者が最も満足度が低い。
- ・ 有業者女性は、「仕事のある日」の育児時間が長くなると満足度が下がる傾向にある。

図表 77 育児時間の長さ別に見た生活全般の満足度

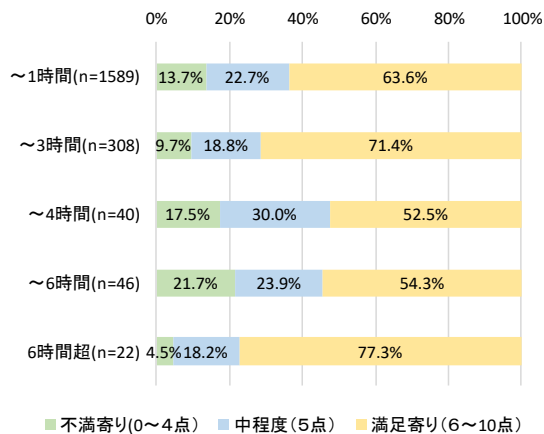
<有業者女性：仕事のある日>



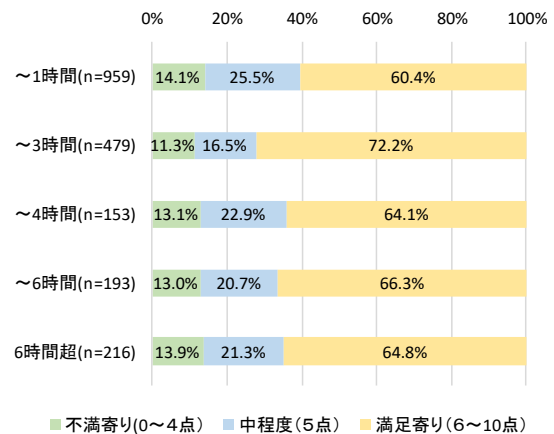
<有業者女性：仕事のない日>



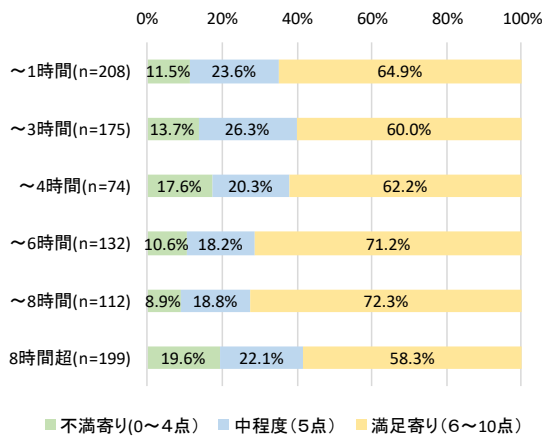
<有業者男性：仕事のある日>



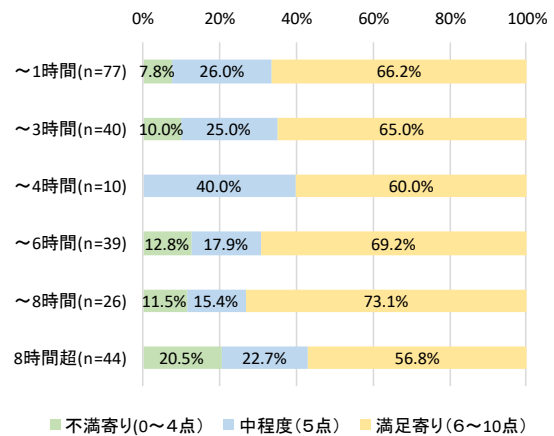
<有業者男性：仕事のない日>



<無業者女性：普段の日>



<無業者男性：普段の日>

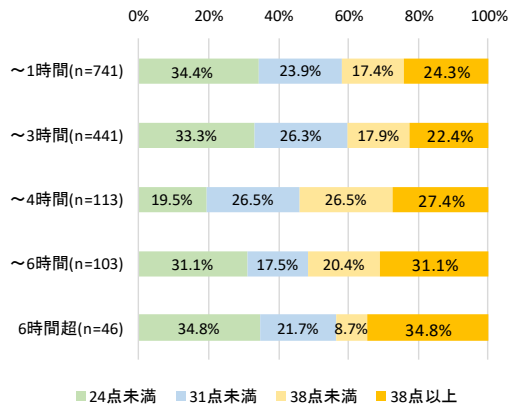


### ③ 育児時間の長さ別に見たディストレス（抑うつ・不安）の合成得点<図表 78 参照>

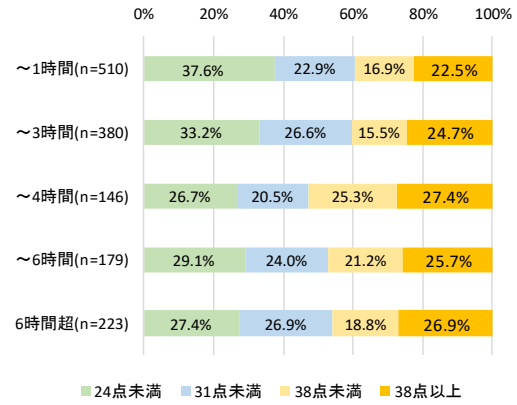
- 最も育児時間が長い者（有業者の場合は「6時間超」、無業者の場合は「8時間超」）は、ディストレスの高得点層（「38点以上」）が最も多い。ただし、有業者女性の「仕事のない日」、無業者男性は当てはまらない。
- 有業者女性は、「仕事のある日」の育児時間が長いほど、ディストレスの高得点層が多い。

図表 78 育児時間の長さ別に見たディストレス（抑うつ・不安）の合成得点及び平均点<sup>8</sup>

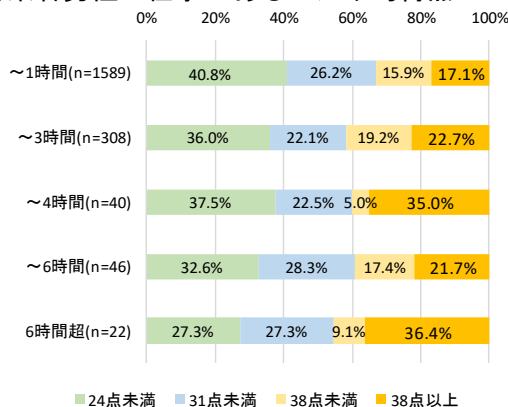
<有業者女性：仕事のある日>平均得点 29.0



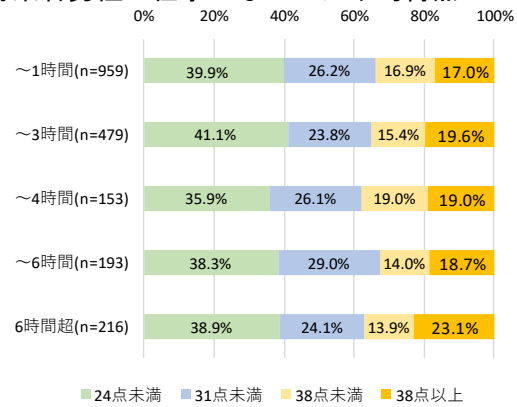
<有業者女性：仕事のない日>平均得点 29.0



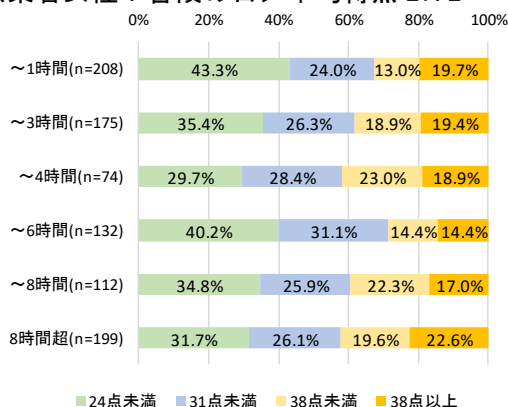
<有業者男性：仕事のある日>平均得点 27.5



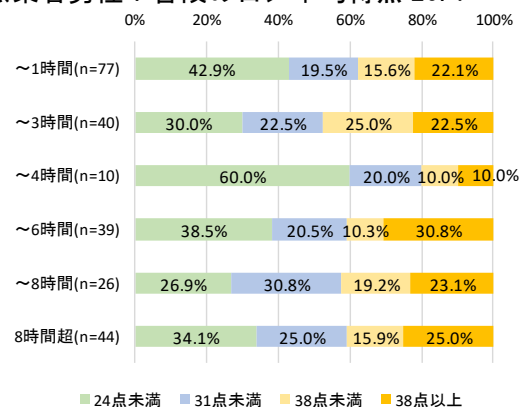
<有業者男性：仕事のない日>平均得点 27.5



<無業者女性：普段の日>平均得点 27.2



<無業者男性：普段の日>平均得点 26.1



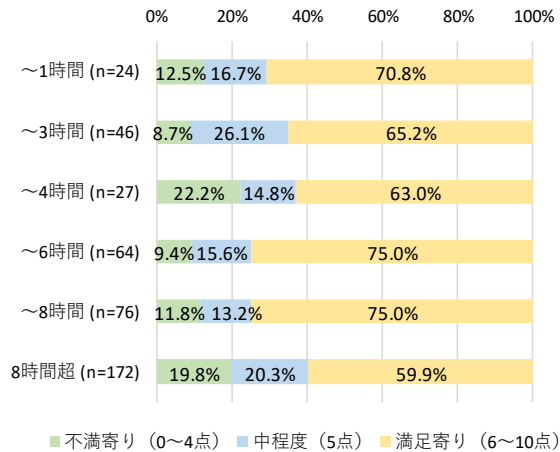
<sup>8</sup> ディストレスの設問は、日本家族社会学会が1998年度から経年的に実施している「全国家族調査」における「からだや心の状態」等の設問にならった。本分析では、回答選択肢のうち、「ほとんど毎日（週単位の質問。以下同じ）/何度もあった（月単位の質問。以下同じ）」を4点、「週に3～4日/ときどきあった」を3点、「週に1～2日/ごくまれにあった」を2点、「まったくなかった」を1点とする方法（ディストレスが強い回答選択肢ほど高得点にする方法）で点数化し合計得点68点の中での分布を見た。但し頻度が低いほどディストレスが強い設問1問（「この1カ月ほどの間に、あなたには次のようなことがどのくらいありましたか」という設問）については、配点を逆転させている。

④ 末子が2歳以下の無業者女性<図表 79 参照>

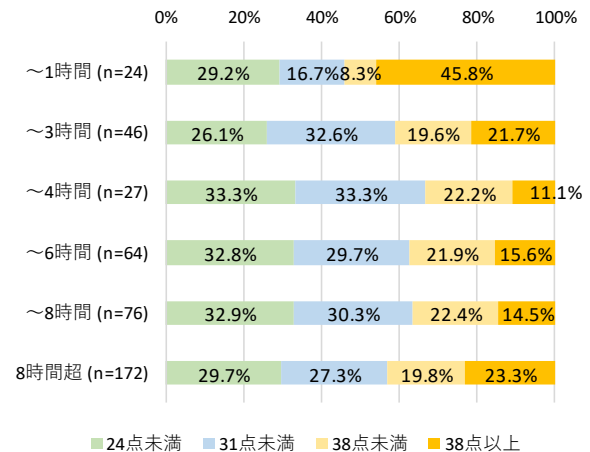
- 最も育児時間が長い区分（「9時間超」）は、生活全般の満足度が最も低い。ディストレスの合成得点についても、育児時間が短い者（「3～5時間」や「～7時間」）よりも長い者（「7～9時間」や「9時間超」）の方が、高得点層が多い。ただし、育児時間が最も短い「～3時間」の者も、「3～5時間」の者よりディストレスの高得点層が多い。

図表 79 育児時間別に見た生活全般の満足度及びディストレスの合成得点

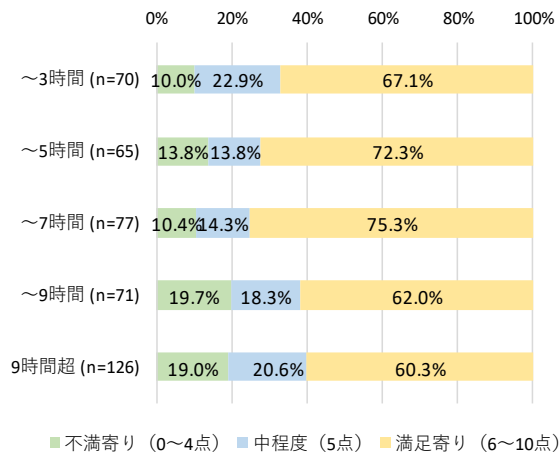
<育児時間別に見た生活全般の満足度>  
(6区分)



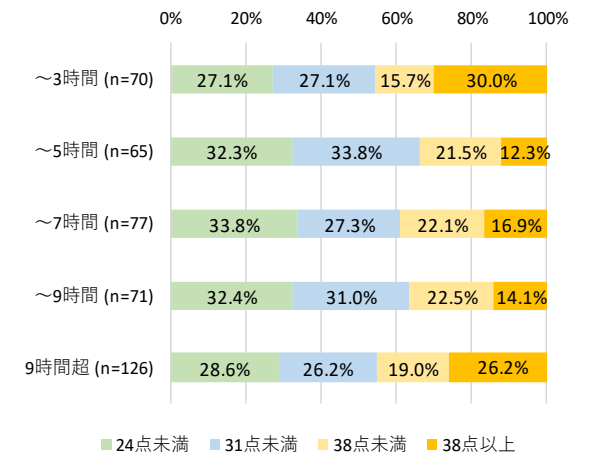
<育児時間別に見たディストレスの合成得点>  
(6区分)



<育児時間別に見た生活全般の満足度>  
(5区分)



<育児時間別に見たディストレスの合成得点>  
(5区分)





⑤ ディストレスの合成得点における上位10%以上の人（末子が小学3年生以下）（就業状況別）の家事分担割合の分布状況＜図表 80～図表 83 参照＞

- ・ 男性は、上位10%層において、分担割合が80%以上の者が多い（全体は15.9%だが、上位10%層は32.2%）。女性もフルタイムの場合、上位10%層では、分担割合が80%以上の者が多い。

図表 80 就業状況別家事分担割合の分布状況：女性全体

	小計	20%未満	40%未満	60%未満	80%未満	80%以上
小計	1467 ( 100.0%)	85 ( 5.8%)	107 ( 7.3%)	160 ( 10.9%)	263 ( 17.9%)	852 ( 58.1%)
フルタイム	569 ( 100.0%)	56 ( 9.8%)	88 ( 15.5%)	105 ( 18.5%)	108 ( 19.0%)	212 ( 37.3%)
短時間勤務	256 ( 100.0%)	5 ( 2.0%)	3 ( 1.2%)	21 ( 8.2%)	50 ( 19.5%)	177 ( 69.1%)
家事・通学・その他	642 ( 100.0%)	24 ( 3.7%)	16 ( 2.5%)	34 ( 5.3%)	105 ( 16.4%)	463 ( 72.1%)

図表 81 就業状況別家事分担割合の分布状況：女性上位10%

	小計	20%未満	40%未満	60%未満	80%未満	80%以上
小計	160 ( 100.0%)	11 ( 6.9%)	11 ( 6.9%)	26 ( 16.3%)	21 ( 13.1%)	91 ( 56.9%)
フルタイム	74 ( 100.0%)	6 ( 8.1%)	8 ( 10.8%)	17 ( 23.0%)	10 ( 13.5%)	33 ( 44.6%)
短時間勤務	31 ( 100.0%)	0 ( 0.0%)	2 ( 6.5%)	4 ( 12.9%)	7 ( 22.6%)	18 ( 58.1%)
家事・通学・その他	55 ( 100.0%)	5 ( 9.1%)	1 ( 1.8%)	5 ( 9.1%)	4 ( 7.3%)	40 ( 72.7%)

図表 82 就業状況別家事分担割合の分布状況：男性全体

	小計	20%未満	40%未満	60%未満	80%未満	80%以上
小計	1461 ( 100.0%)	440 ( 30.1%)	467 ( 32.0%)	254 ( 17.4%)	68 ( 4.7%)	232 ( 15.9%)
フルタイム	1229 ( 100.0%)	417 ( 33.9%)	449 ( 36.5%)	237 ( 19.3%)	39 ( 3.2%)	87 ( 7.1%)
短時間勤務	44 ( 100.0%)	4 ( 9.1%)	1 ( 2.3%)	3 ( 6.8%)	6 ( 13.6%)	30 ( 68.2%)
家事・通学・その他	188 ( 100.0%)	19 ( 10.1%)	17 ( 9.0%)	14 ( 7.4%)	23 ( 12.2%)	115 ( 61.2%)

図表 83 就業状況別家事分担割合の分布状況：男性上位10%

	小計	20%未満	40%未満	60%未満	80%未満	80%以上
小計	149 ( 100.0%)	27 ( 18.1%)	32 ( 21.5%)	36 ( 24.2%)	6 ( 4.0%)	48 ( 32.2%)
フルタイム	118 ( 100.0%)	25 ( 21.2%)	32 ( 27.1%)	32 ( 27.1%)	5 ( 4.2%)	24 ( 20.3%)
短時間勤務	5 ( 100.0%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)	1 ( 20.0%)	4 ( 80.0%)
家事・通学・その他	26 ( 100.0%)	2 ( 7.7%)	0 ( 0.0%)	4 ( 15.4%)	0 ( 0.0%)	20 ( 76.9%)

図表 84 就業形態別育児分担割合：女性全体

	小計	20%未満	40%未満	60%未満	80%未満	80%以上
小計	1467 ( 100.0%)	82 ( 5.6%)	108 ( 7.4%)	150 ( 10.2%)	257 ( 17.5%)	870 ( 59.3%)
フルタイム	569 ( 100.0%)	55 ( 9.7%)	88 ( 15.5%)	98 ( 17.2%)	109 ( 19.2%)	219 ( 38.5%)
短時間勤務	256 ( 100.0%)	7 ( 2.7%)	3 ( 1.2%)	17 ( 6.6%)	59 ( 23.0%)	170 ( 66.4%)
家事・通学・その他	642 ( 100.0%)	20 ( 3.1%)	17 ( 2.6%)	35 ( 5.5%)	89 ( 13.9%)	481 ( 74.9%)

図表 85 就業形態別育児分担割合：女性上位 10%

	小計	20%未満	40%未満	60%未満	80%未満	80%以上
小計	160 ( 100.0%)	11 ( 6.9%)	11 ( 6.9%)	24 ( 15.0%)	18 ( 11.3%)	96 ( 60.0%)
フルタイム	74 ( 100.0%)	7 ( 9.5%)	10 ( 13.5%)	17 ( 23.0%)	9 ( 12.2%)	31 ( 41.9%)
短時間勤務	31 ( 100.0%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)	2 ( 6.5%)	6 ( 19.4%)	23 ( 74.2%)
家事・通学・その他	55 ( 100.0%)	4 ( 7.3%)	1 ( 1.8%)	5 ( 9.1%)	3 ( 5.5%)	42 ( 76.4%)

図表 86 就業形態別育児分担割合：男性全体

	小計	20%未満	40%未満	60%未満	80%未満	80%以上
小計	1461 ( 100.0%)	417 ( 28.5%)	535 ( 36.6%)	222 ( 15.2%)	71 ( 4.9%)	216 ( 14.8%)
フルタイム	1229 ( 100.0%)	394 ( 32.1%)	514 ( 41.8%)	207 ( 16.8%)	41 ( 3.3%)	73 ( 5.9%)
短時間勤務	44 ( 100.0%)	5 ( 11.4%)	1 ( 2.3%)	2 ( 4.5%)	8 ( 18.2%)	28 ( 63.6%)
家事・通学・その他	188 ( 100.0%)	18 ( 9.6%)	20 ( 10.6%)	13 ( 6.9%)	22 ( 11.7%)	115 ( 61.2%)

図表 87 就業形態別育児分担割合：男性上位 10%

	小計	20%未満	40%未満	60%未満	80%未満	80%以上
小計	149 ( 100.0%)	30 ( 20.1%)	30 ( 20.1%)	34 ( 22.8%)	14 ( 9.4%)	41 ( 27.5%)
フルタイム	118 ( 100.0%)	29 ( 24.6%)	29 ( 24.6%)	31 ( 26.3%)	12 ( 10.2%)	17 ( 14.4%)
短時間勤務	5 ( 100.0%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)	1 ( 20.0%)	4 ( 80.0%)
家事・通学・その他	26 ( 100.0%)	1 ( 3.8%)	1 ( 3.8%)	3 ( 11.5%)	1 ( 3.8%)	20 ( 76.9%)

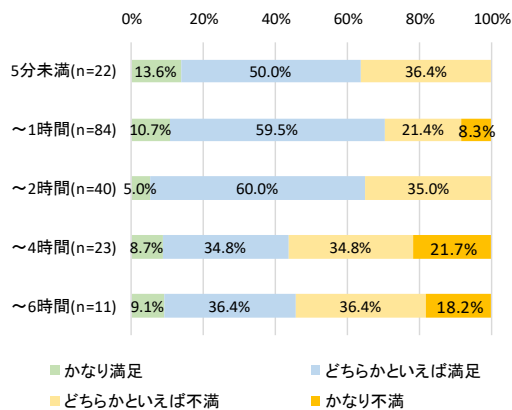
### (3) 「介護時間」と満足度等との関係

#### ① 介護時間の長さ別に見た「介護時間」の過ごし方の満足度<図表 88 参照>

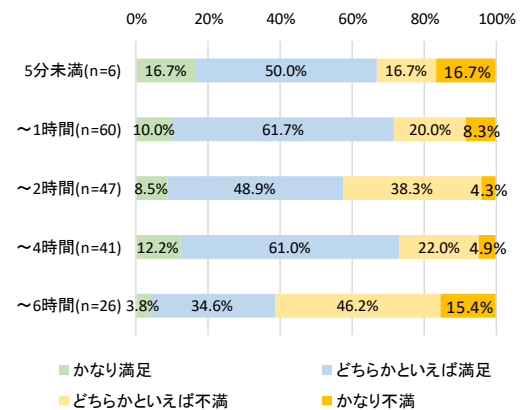
- ・ 有業者女性は、介護時間の長い層の満足度が低くなっている。
  - 「どちらかといえば不満」と「かなり不満」の合計が高いのは、有業者女性は「仕事のある日」の「2～4時間」の者（56.5%）、「4～6時間」の者（54.6%）となっている。「仕事のない日」は、「4～6時間」の者が最も高い（61.6%）。
- ・ 有業者男性については、介護時間の長さで満足度に顕著な関係は見られないが、「仕事のない日」では「4～6時間」の者が、「どちらかといえば不満」と「かなり不満」の合計が高い（38.3%）。

図表 88 介護時間別に見た「介護時間」の過ごし方の満足度

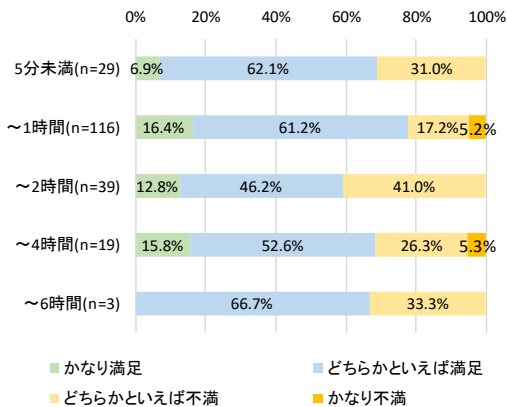
#### <有業者女性：仕事のある日>



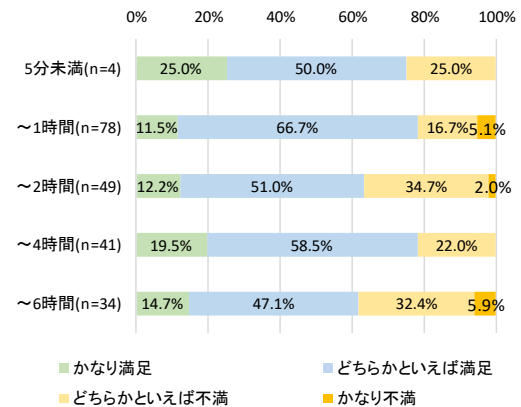
#### <有業者女性：仕事のない日>



#### <有業者男性：仕事のある日>



#### <有業者男性：仕事のない日>

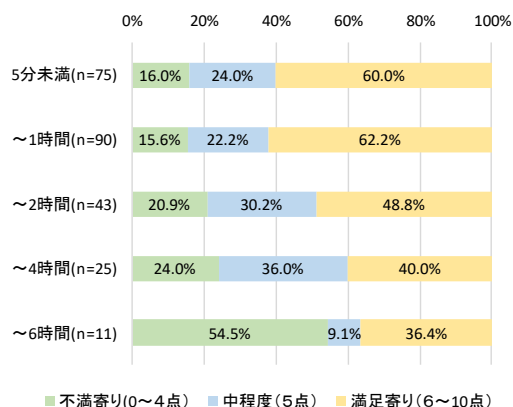


## ② 介護時間の長さ別に見た生活全般の満足度<図表 89 参照>

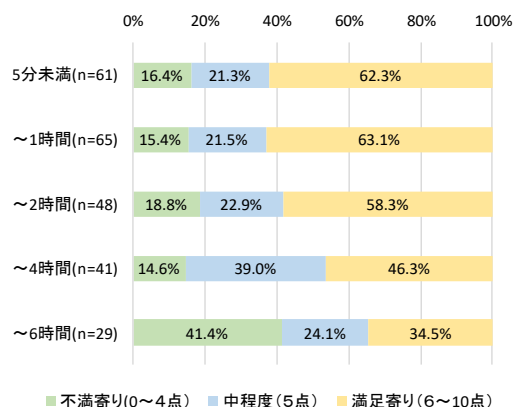
- ・ 有業者女性は、おおむね介護時間が長いほど満足度が下がる傾向にある。
- ・ 有業者男性も、「仕事のある日」については、「4～6時間」の者を除き、介護時間が長いほど満足度が下がる傾向にある。ただし、有業者男性の「仕事のある日」の「4～6時間」の者は、回答者が非常に少ないことに留意が必要である。
- ・ 無業者については、介護時間の長さで満足度に顕著な関係は見られない。

図表 89 介護時間の長さ別に見た生活全般の満足度

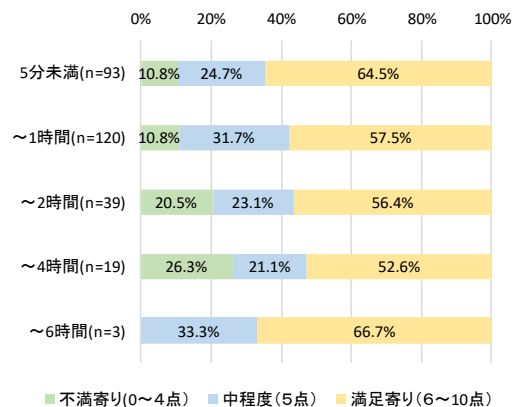
### <有業者女性：仕事のある日>



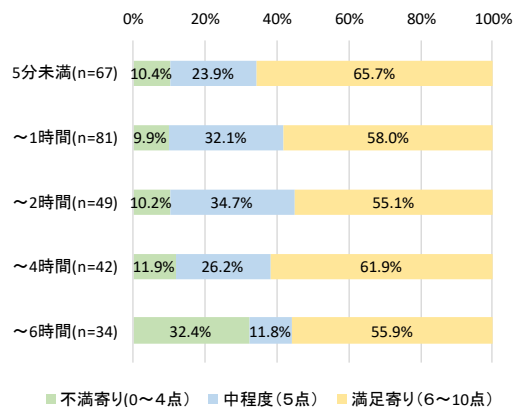
### <有業者女性：仕事のない日>



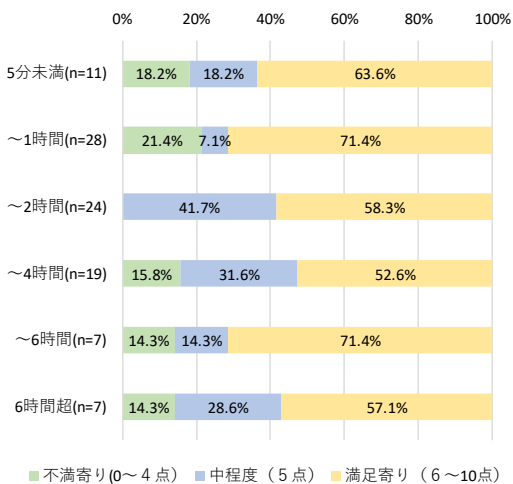
### <有業者男性：仕事のある日>



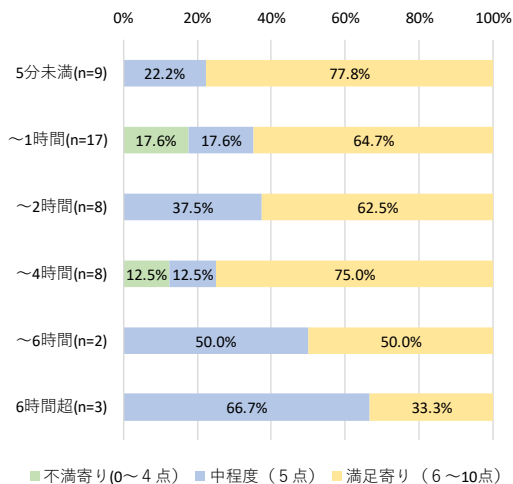
### <有業者男性：仕事のない日>



### <無業者女性：普段の日>



### <無業者男性：普段の日>

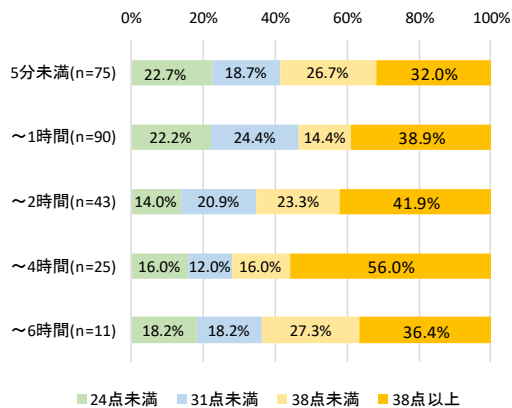


### ③ 介護時間の長さ別に見たディストレス（抑うつ・不安）の合成得点<図表 90 参照>

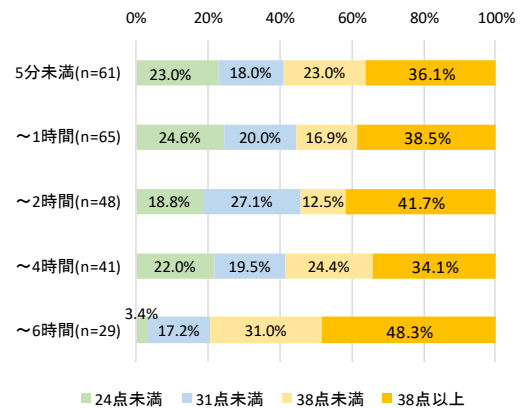
- ・ 有業者は、有業者女性の「仕事のある日」の「4～6時間」の者を除き、「仕事のある日」の介護時間が長いほど、ディストレスの高得点層が多い傾向にある。ただし、有業者女性の「仕事のある日」の「4～6時間」の者は、回答者が非常に少ないことに留意が必要である。
- ・ 無業者については、介護時間の長さでディストレスの程度に顕著な関係は見られない。

図表 90 介護時間の長さ別に見たディストレス（抑うつ・不安）の合成得点及び平均点

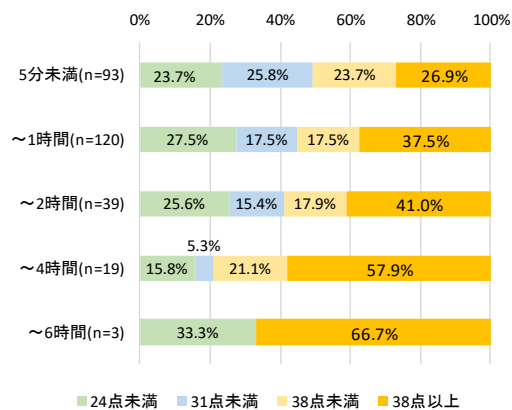
<有業者女性：仕事のある日>平均得点 34.2



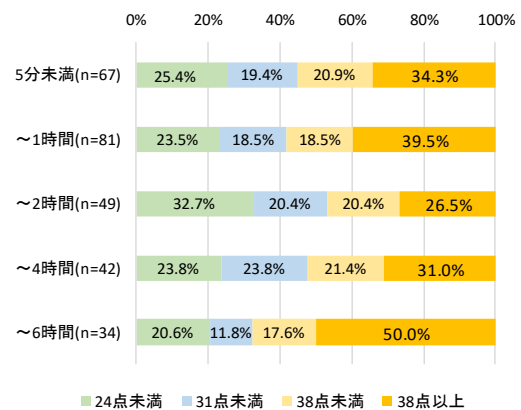
<有業者女性：仕事のない日>平均得点 34.2



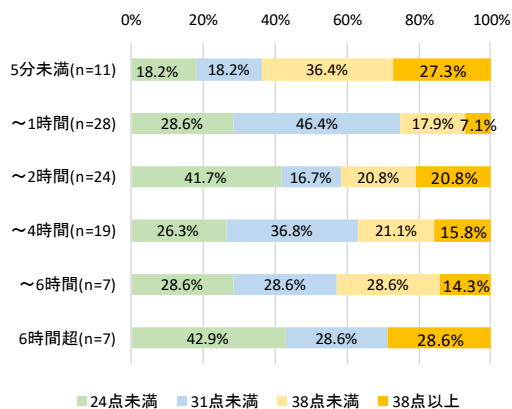
<有業者男性：仕事のある日>平均得点 33.0



<有業者男性：仕事のない日>平均得点 33.0



<無業者女性：普段の日>平均得点 29.3



<無業者男性：普段の日>平均得点 30.0

